

平成30年度事業報告書



社会福祉法人 薄光会

目 次

	ページ
1. 平成30年度事業所の概要	1
2. 平成30年度 事業報告 総論	2
3. 平成30年度の取り組みに関する総括	
① 法人事務局	
② 財務管理	
③ 人事管理	3
④ 諸規程・法令関係・新規制度対応関係	
⑤ 危機管理（安全、防災）	
⑥ 関連団体との協議（法人、母体組織、NPO関連）	
⑦ 政策企画会議	4
⑧ 経営会議プロジェクト	
豊岡プロジェクト（仮称）	
佐貴プロジェクト（仮称）	
4. 評議員会、理事会、運営協議会に関する事項	5
5. 職員に関する事項	7
6. 利用者に関する事項	11
7. 施設整備・設備整備に関する事項：100万円以上の整備、契約 社会福祉法人薄光会 決算	12
8. 事業所事業報告	
豊岡光生園	13
豊岡光生園決算（相談支援センター天羽サービス区分を含む）	20
三芳光陽園	21
三芳光陽園決算	29
鴨川ひかり学園	30
鴨川ひかり学園決算	36
湊ひかり学園	37
湊ひかり学園決算	45
ケアホームCOCO	46
ケアホームCOCO決算	53
太陽のしずく	54
太陽のしずく決算（本部サービス区分を含む）	62
ひなたホームズ	63
ひなたホームズ決算	67
相談支援センター天羽	68

1. 平成30年度事業所の概要

事業所の名称 管理者	所在地	開園日	利用定員	敷地・建物構造規模
豊岡光生園 多田 浩司	富津市豊岡3535-1	S55.7.7	施設入所支援 40 生活介護 40 短期入所 10	敷地：2,676.63㎡ 鉄筋コンクリート・鉄骨造陸屋根亜鉛メッキ 鉄板葺2階建：2093.67㎡
三芳光陽園 山田 洋治	南房総市上堀280	H2.6.10	特別養護老人ホーム 55 短期入所 9 通所介護 25 居宅介護支援 40	敷地：7,262.79㎡ 鉄筋コンクリート平屋建：1834.53㎡
鴨川ひかり学園 栗原 祥浩	鴨川市代1297	H8.10.1	生活介護 40 日中一時支援 7	敷地：4,637.34㎡ 鉄筋コンクリート平屋建：552.24㎡
湊ひかり学園 小宮順一郎	富津市湊934-18	H16.4.1	生活介護 20 日中一時支援 10 地域活動支援センター 20 放課後等デイサービス 10	敷地：5308.53㎡ 鉄筋コンクリート平屋建：782.61㎡
ケアホーム COCO 井上 利昭	富津市湊1070-3	H18.12.1	共同生活援助 34	COCO 木造スレート葺2階建 7LDK 198.20㎡ MOMO 鉄筋造メッキ鋼板葺2階建 8LDK 240.64㎡ のどか 木造平屋建 7LDK 109.20㎡ あけぼの荘 木造かわら葺2階建 7LDK 124.25㎡ ほのか 木造スレート葺2階建 6LDK 190.86㎡ 勝手の家 木造平屋建 5LDK 100.88㎡
太陽のしずく 幾野 圭裕	富津市湊1070-3	H21.4.1	生活介護 35 日中一時支援 3 放課後等デイサービス 10	敷地：1258.74㎡ 鉄骨造2階建：479.52㎡
ひなたホームズ 栗原 祥浩	鴨川市代1297	H25.5.1	共同生活援助 9	おくにあん 木造平屋建 5LDK 92.16㎡ まるあんホーム 木造平屋建 6LDK 142.22㎡
相談支援 センター天羽 大森 匠	富津市豊岡3535-1	H21.7.1		

2. 平成30年度 事業報告 総論

平成30年度の事業計画に「さまざまな意味で区切りの年度」であり、「安定した事業運営ができ、適時事業自体のあるいは支援・介護という対人援助に関するイノベーションが起こせる持続可能な体制づくり」と書きました。また、「内部統制機能を、法人・事業所を動かしていくエンジン機構ととらえて、足腰の強い推進力と、この仕事の価値に触発された職員集団のエネルギーと、柔軟で進取な対人援助の実践思想と技量を得ていきたい」とも書きました。

「区切り」であるという認識は、「これまで」と「いま」、（そして「これから」）の状況や課題の違いを明瞭に意識することであり、それら状況や課題を乗り越えるための手立てや方向性を新たな視点から編み出していくという認識だと捉えることができます。編み出す過程で、またその先に「5年先、10年先の法人ビジョン」があるのは、言うまでもありません。

その意味で、平成30年度を振り返ってみると、順当な世代交代の素描を描くことができ、法人の形の将来像を共有できたように思います。

世代交代はどういう組織であれ、時にドタバタ劇や断裂を伴います。新旧の思いの違いや、そもそも何のためにやっているのだという根本の考え方の決定的な違いをそれぞれが認識できず乗り越えられないからだと思います。私たちは少なからずここに焦点を当て掘り出す機会を得ることができました。

法人立上げ時の親御さんの切羽詰まった思いや切実な願い、当事者が主体となったときのエネルギーとその重要な意義。さらに真の主体は障害当事者、高齢者など困難を抱えた人たちなのだという認識、これらを私たちの目の前に置き続けることができたと思うのです。このことは、私たち法人の職員としての立ち位置、主体たる当

事者との関係性を常に推し量る状況ももたらしてきたと思います。

ただ一方では、当事者の思いや願いだけではこの仕事を遂行することは不可能で、事業組織体として今日的時代状況の海を渡るものにしなければなりません。この冷徹さにも向き合う中で、私たちは、創業者がうそびいた「ど素人集団がなりふり構わず頑張っている」という熱の時代と、事業経営という冷徹な論理、とすると「コスト的鋭利な数字の論理世界」との狭間の自分たちの位置をあらためて次代を担う若手たちと共に確認できたように思います。

この当たり前過ぎることを大仰に触れたのは、（少なくとも現時点では）「これまで」の法人のDNAの継承と、「いま」と「これから」の法人の脱皮・変革という課題の両立が、ご都合主義、利便性、力関係、時代性に押し流されることなく、最も深いレベルで議論でき、さまざまな断裂のない世代交代が進んでいる手応えを強調しておきたかったからです。

いま、事業計画総論に記した「新たな土台づくりの最終章」の文脈の中で、これまでの法人理念・旗印の時代的限界を指摘しつつ、これからの理念・旗印創出を若手に託しました。それは、この年度に承認され、若手が全力を挙げて遂行中のプロジェクト——法人の事業組織体としての地力・総合力はもちろんのこと、困難を抱えた当事者や社会にとっての法人の存在意義が問われる試金石としての《S-K-Yプロジェクト》をとおして創出されるであろう理念・旗印創出であり、実際的には、法人の意思決定過程や課題認識力や企画発想力すなわちイノベーション力を生みだし、強化し、また試される法人の形の展開でもあるのだと思います。

《S-K-Yプロジェクト》を新規事業（箱物など）の立ち上げと単純に捉えれば、その事業に付随する部分的諸課題が見えるばかりです。冒頭に転写した事業計画総論の一文に示した根本の諸課題を乗り越えていくための種子と契機がそここちに埋もれている、そう捉えてほしい、否、そう捉えるべきプロジェクトだと考えます。したがって、プロジェクトを具体化しているいま、その過程で、時に立ち止まり振り返りながら、この「根本の諸課題を乗り越えていくための種子と契機」と「法人の現状分析」に向き合って見定めていく構えを崩してはならないと、これも次代を担う若手に託したいと思うしだいです。

ふたたび、平成30年度を振り返れば、大枠として示した事業計画総論の中身が目を見張るほど実現、実行できたとは正直言えません。ただ、単なるお題目を並べたものとして①から⑨の命題をさらりと通り過ぎてはならず、さらに深くを掘ることができたと確信していますし、手をつけていることの手応えや結果の積み上げが今後加速されるであろうとも確信できた1年だったと思っています。

反省しきりなのは、内部統制機構とガバナンス力を使っての法人の推進エンジン、推力がいかに足りなかったかという点です。機構を積極果敢に動かしていく法人事業統轄、すなわち理事長のリーダーシップ、推力たる行動力や牽引力における力不足は否めないとことと忸怩たる思いを抱いた1年でもありました。法人の核としての事務局や経営会議の働きに支えられていると感じ入るばかりです。

物事の展開も、子どもの成長も、あるとき突然のように爆発的に階段の歩を進めます。変化のない、何事も起こっていないように見える時間の中で、内在した、あるいはコツコツと蓄えられた力が爆発的に発揮される瞬間が必ずやあるはず。内在する力を発見し、また向き合った課題を乗り越える力を蓄えようとする努力を怠らなければ、私たちの法人の明日はある、その途上にいるのだと、思い続けた1年でもありました。

（およそ事業報告総論の形式と内容に全くそぐわない文面となりました。しかしながら、事業計画総論で語った内容は、根本中の根本、これらへの向き合い方は？ 乗り越え方は？ 今後の展望を持ち得るか？ そういう「新たな土台づくり」の成否なのだという問題意識があり、この機に思いがあふれましたことを一筆添えます）。

理事長 鳥居 博明

3. 平成30年度の取り組みに関する総括

① 法人事務局

◎ 経営会議を通し、法人全体の業務執行状況を管理し、目の前の課題には何とか手が届いてはいますが、中長期的な資金管理や計画の策定には手が届いていません。現在の法人の強み、弱みを探る意味でSWOT分析を行い、平成（令和元）31年度、中ごろを目途に長中期計画を策定することとしました。

◎ 地域を意識した取り組みを模索するため、毎月、法人事務局、相談支援事業所、太陽のしずく、地域連携企画室で、打合せを実施しています。地域包括や地区社協、民生委員とのつながりが見え始めています。太陽のしずくのこちゃん喫茶の活動『公民館カフェ』の取り組みが、千葉コラボ大賞になり、千葉県からも取り組みが先進的だと認められました。S-K-Yプロジェクトの取り組みにもつなげていけたらと思います。

◎ 法人合同研修の講師として評議員の石川隆教氏に登壇いただきました。寺院での活動、教誨師、篤志面接員としての活動という、現場からではなく、法人評議員の方の第三者的な視点や、色々な方とふれあうことの多い住職という立場からの意見を聞かせていただき、日々の仕事と照らし合わせることで、対人援助職としての在り方を再考し、法人理念、倫理綱領、行動規範についての認識を深めることができたと思います。

◎ 故鈴木理事長の奥様が亡くなりました。法人事務局が中心となり、法要を執り行い、合わせて故鈴木理事長の十七回忌も執り行いました。薄光会の一つの時代が幕を閉じた平成30年度でした。

② 財務管理

◎ 会計に対する意識は少しずつ高まり、会計担当者の知識も積み重なってきたと思います。その反面、軽微な物品購入や工事などの相見積もりがされていないところもありましたので、今後は法人内手続きの更なる適正化を目指していきたいと思います。

◎ 各拠点での減価償却累計額に対して積立金が追いついておらず、同時進行での法人事業展開と連動した資金計画作りは難航している現状です。法人内の抜本的な資金に関する仕組み作りが急務であるのは明らかですが、その課題整理に留まってしまった一年でした。

③ 人事管理

◎ 学卒者4名（四大：既卒1名、新卒1名、短大卒：1名、専門卒：1名）を採用することができました。安定した採用につながるよう、新たな試みとして、人材紹介業者からの紹介で面談を実施しましたが、採用にはつながっていません。次年度に向けて、ホームページを一新、法人の魅力を発信できるよう、業者との打ち合わせを始めたいです。

◎ 新卒、中途あわせ、27名採用しましたが、3年未満で退職となった職員が半数以上の18名いました。人材の育成、定着にはこの期間をいかに乗り切るかという課題が見えてきました。人事管理を統括するシステム作りが急務です。

④ 諸規程・法令関係・新規制度対応関係

◎ 新規学卒者の確保、働き方改革への対応のため、就業規則と給与規程を正規職員、契約職員とも見直しました。

改定した規程	改定年月日	施行年月日
正規職員就業規則	平成 30 年 8 月 22 日	新卒初任給基準の見直しと休職に関する規定の運用をすることについて承認（第261理事会）
契約職員就業規則	平成 30 年 8 月 22 日	
正規職員給与規程	平成 30 年 8 月 22 日	
正規職員就業規則	平成 31 年 3 月 23 日	平成 31 年 4 月 1 日
契約職員就業規則	平成 31 年 3 月 23 日	平成 31 年 4 月 1 日
正規職員給与規程	平成 31 年 3 月 23 日	平成 31 年 4 月 1 日

◎ 定款細則、法人運営管理規程を見直し、理事会決議事項、理事長専決事項を整理しました。

改定した規程	改定年月日	施行年月日
定款細則	平成 31 年 3 月 23 日	平成 31 年 3 月 23 日
法人運営管理規程	平成 31 年 3 月 23 日	平成 31 年 3 月 23 日

◎ 公用車安全運行管理のためドライブレコーダーの設置や安全運転に関する講習の受講等を規定しました。臨時公用車と私有車の業務使用を整理しました。

改定した規程	改定年月日	施行年月日
公用車安全運転管理規程	平成 31 年 2 月 16 日	平成 31 年 2 月 16 日
私有車通勤管理規程	平成 31 年 2 月 16 日	平成 31 年 2 月 16 日

◎ 太陽のしずくの土地、建物の購入にあたり、定款の定める手続き（みなし理事会、みなし評議員会）により定款別表を変更しました。その他、申請書類の書式改定に伴い退職金規定を見直し、平成24年から見直していなかった表彰規程を見直しています。

改定した規程	改定年月日	施行年月日
定款（別表）	平成 30 年 10 月 1 日	平成 30 年 10 月 1 日
退職金規程	平成 30 年 9 月 22 日	平成 30 年 9 月 22 日
表彰規程	平成 31 年 3 月 23 日	平成 31 年 3 月 23 日

⑤ 危機管理（安全、防災）

◎ 事故報告書の内容については、危機管理部会で事例検討し各事業所で記載内容の見直し、共有ができました。事故報告書の様式変更についても部会で話し合い様式変更をしました。

◎ 2ヶ月毎に事故・ヒヤリハットを集計・分析し、全体に事故の傾向や再発防止につなげられたと思います。

◎ 苦情解決第三者委員会との意見交換の場は設けられませんでした。

◎ 3.11法人合同防災訓練は、大地震及び津波警報発令を想定に各事業所で防災訓練を実施しました。

◎ 冬場にインフルエンザ罹患者が10名を超え、保健所に相談し、実地指導を受けた事業所もありましたが、全体としては深刻な感染拡大はありませんでした。利用者、職員とも予防薬の処方を受ける等予防対策が功を奏したものであると思います。今後も予防をこころがけていきたいと思っています。

◎ 車両事故が続いていた為、事務局と連携し、大佐和自動車教習所で、運転者の適正診断を行いました。

⑥ 関連団体との協議（法人、母体組織、NPO関連）

◎ 保護者・家族の会役員会は30年度、活発な意見交換ができましたが、その意見を法人・事業所運営に伝え取り入れていくまでには至りませんでした。

◎ 保護者・家族の会役員会への情報提供は、必要最低限に留まっています。より多くの情報を提供出来る形作りが今後の課題です。

◎ NPOひかりと法人・事業所との連携は十分にとれるようになってきています。2ヶ月に一度の連絡協議会は特に有意義な話し合いが出来ました。

⑦ 政策企画会議

対人援助水準部会	【内部支援カンファレンス】 前期：「個別支援計画・ケアプラン」、後期：「食事支援」をテーマに、担当者が事業所を訪問し、意見交換を行いました。 【法人合同研修】10月26日（金） 評議員の石川隆教氏を講師として招き、対人援助職として法人基本理念についての認識を深め、日々の仕事と照らし合わせることで対人援助職としての在り方を再考するため、法人合同研修会を実施しました。 【にやりほっと活動】 毎月、事業所から上がる活動報告をとりまとめ、課題を洗い出し、にやりほっとから見えてくるもの、にやりほっと活動の重要性を再考しました。
利用者の暮らしに関する検討部会	【利用者の住まいの場の検討】 他法人の運営するグループホームや短期入所事業所の見学を通し、法人利用者の住まいの場の検討を続けています。湊ひかり学園の保護者の方にも参加いただき意見交換を行っています。
危機管理部会	【事故防止への取り組み】 事故報告書の内容について検討を行い、事故報告書の様式の変更につなげることができました。情報を共有し、事故の再発を防止していけるよう検討し続けていきます。 【車両運行に関する研修】 部会からの発案で、大佐和自動車教習所のプログラムを利用し、安全運転講習を実施することができました。 【法人合同防災訓練】 3.11合同防災訓練は継続して実施しています。

⑧ 経営会議プロジェクト

豊岡プロジェクト（仮称）

◎ 豊岡光生園で、医療的ニーズの高い利用者を支えていくための支援体制を構築するなどの努力はしていますが、この課題を法人関係者で話し合う機会はまだつくれていません。また、ユニット型施設のメリットを活かした生活環境の構築についても同様、現状と課題を取り上げて事業所内で考えているに留まっています。

◎ 保護者・家族の会役員会主催の施設見学に同行し、重症心身障害者中心に支援する事業所からいろいろ学んできました。

佐貴プロジェクト（仮称）

◎ プロジェクト名を『S-K-Yプロジェクト』と改め、正式に法人として事業を行うことが承認されました。佐貴町に事業所をひとつ作るだけでなく、地域の方々が何を求め、私たちは何がお手伝いできるのかという考えに転換していくという意識改革は少しずつ進んでいると思います。

◎ 株式会社あんの友野氏をコンサルタントに迎え、地域の方、先進的な取り組みをしている方、行政との関わりなど、様々な角度から新しい出会いを繋げてくれました。今後も引き続き、事業開始に向けて二人三脚で取り組んでいく予定です。

4. 評議員会、理事会、運営協議会に関する事項

【評議員会】

① 評議員（平成31年3月31日現在）

	役 職	氏 名	所 属
1	評議員	鈴木 秀弘	社会福祉法人 わこう村 和光保育園 副園長
2	評議員	伊藤 真美	医療法人社団 花の谷クリニック 院長
3	評議員	石川 隆教	真言宗智山派護穀寺 勸修院 住職
4	評議員	武田 由美	NPO法人たからばこ 理事長
5	評議員	小池 光徳	地域作業所和楽 施設長
6	評議員	渋沢 茂	中核地域生活支援センター 長生ひなた 所長
7	評議員	板谷かつ子	株式会社 エフシーエス 代表取締役社長

② 評議員会開催に関する事項

定時評議員会 平成30年6月23日（土）10時00分～12時00分

第1号議案 計算書類および財産目録の承認について

報告事項 平成29年度事業報告

平成29年度社会福祉法人等指導監査結果報告

臨時評議員会 平成30年6月23日（土）：定款第13条第4項に規定するみなし決議
第1号議案 定款別表の変更

【理事会】

① 理事、監事（平成31年3月31日現在）

	役 職	氏 名	職 業	資格要件
1	理事長	鳥居 博明	薄光会法人事業統轄	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
2	理事	栗原 祥浩	鴨川ひかり学園施設長	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
3	理事	神谷 亨	法人本部事務局長	社会福祉事業の経営に関する識見を有する者
4	理事	多田 浩司	豊岡光生園施設長	施設の管理者
5	理事	大森 匠	相談支援センター天羽管理者	区域における福祉に関する実情に通じている者
6	理事	山田 洋治	三芳光陽園施設長	施設の管理者
7	監事	穂苅正治郎	税理士	財務管理について識見を有する者
8	監事	野口 正義	行政書士	社会福祉事業について識見を有する者

② 理事会開催に関する事項

第259理事会 平成30年5月26日（土） 10時00分～12時30分

- 第1号議案 平成29年度計算書類および財産目録、事業報告書の承認について
- 第2号議案 評議員会の招集について
- 第3号議案 評議員会の日時および場所ならびに議題・議案について
- 第4号議案 太陽のしずく、三芳光陽園第1次（5/26付）補正予算について
- 第5号議案 三芳光陽園改修工事に関わる建設工事契約について
- 第6号議案 その他

第260理事会 平成30年8月22日（水） 9時30分～11時10分

- 第1号議案 太陽のしずく 土地建物売買契約の締結について
- 第2号議案 太陽のしずく 積立金取崩について
- 第3号議案 鴨川ひかり学園拠点区分 第1次補正予算書（案）について
- 第4号議案 三芳光陽園 各事業の運営規程の改定について
- 第5号議案 正規職員就業規則、契約職員就業規則、正規職員給与規程の改定について
- 第6号議案 その他

第261理事会 平成30年9月22日（土） 10時00分～12時10分

- 第1号議案 中間事業報告と10月1 日付補正予算について
- 第2号議案 湊ひかり学園、太陽のしずく放課後等デイサービス運営規程の改定について
- 第3号議案 太陽のしずく土地、建物買取に伴う両脇の土地の購入について
- 第4号議案 退職金規程の改定について
- 第5号議案 その他

第262理事会 平成30年9月28日（金）：定款第33条第2項に規定するみなし決議

- 第1号議案 定款別表の変更
- 第2号議案 評議員会の招集
- 第3号議案 評議員会の日時および場所ならびに議題・議案の決定

第263理事会 平成30年11月30日（金） 11時30分～12時00分

- 第1号議案 三芳光陽園改修工事に関わる契約の締結について

第264理事会 平成31年2月16日（土） 10時00分～12時30分

- 第1号議案 K・S さんの遺言による遺贈の受け入れについて
- 第2号議案 S-K-Yプロジェクトの承認について
- 第3号議案 3/1付補正予算について
- 第4号議案 公用車安全運転管理規程の改定について
- 第5号議案 私有車通勤管理規程の改定について
- 第6号議案 その他

- 第265理事会 平成31年3月23日（土） 10時00分～13時00分
- 第 1号議案 湊ひかり学園 児童発達支援事業の廃止届の提出について
 - 第 2号議案 三芳光陽園 運営規定の改定について
 - 第 3号議案 3/23 付補正予算について
 - 第 4号議案 定款細則の改定について
 - 第 5号議案 法人運営管理規程の改定について
 - 第 6号議案 正規職員就業規則の改定について
 - 第 7号議案 契約職員就業規則の改定について
 - 第 8号議案 正規職員給与規程の改定について
 - 第 9号議案 表彰規程の改定について
 - 第10号議案 平成31年度事業計画および当初予算について
 - 第11号議案 その他

K・S さんからの遺言による遺贈の受け入れに関する諸手続きについて
S-K-Yプロジェクト賃借物件の契約に関する手続きの理事長一任について

【運営協議会】

① 運営協議会（平成31年3月31日現在）

	役 職	氏 名	所 属
1	委員	渡邊 宏幸	保護者家族の会 天羽支部 副支部長
2	委員	庄司 慎吉	保護者家族の会 豊岡支部 会員
3	委員	森野 貴子	富津市障害者総合支援協議会 委員
4	委員	鈴木千鶴子	社会福祉法人 わこう村 和光保育園 元副園長
5	委員	小宮順一郎	社会福祉法人薄光会 湊ひかり学園 施設長
6	委員	幾野 圭裕	社会福祉法人薄光会 太陽のしずく 施設長
7	委員	井上 利昭	社会福祉法人薄光会 ケアホームCOCO 管理者

② 運営協議会開催に関する事項

第4回運営協議会 平成30年7月21日（土）10時00分～12時00分

- ① 定款細則第12条に規定する意見の徴収
 - （1）法人の新たな事業展開
 - （2）居住系事業所のハード面の改変
- ② 定款細則第13条に規定する重要事項の報告
 - （1）法人および事業所の事業報告
- ③ 討議事項
 - 法人の新たな事業展開
 - 定時評議員会の評議員からの指摘、意見
 - 知的障害者福祉協会施設長等会議からの新しい情報 等の情報を共有した上で
『地域における法人のあり方、事業の方向性』について

第5回運営協議会 平成31年1月19日（土）10時00分～12時00分

- ① 定款細則第12条に規定する意見の徴収
 - （1）法人の新たな事業展開
 - S-K-Yプロジェクトについて
- ② 定款細則第13条に規定する重要事項の報告
 - （1）法人および事業所の事業計画の枠組み
 - SWOT分析

① 職員の動き

【就業形態別職員構成】

最高齡職員： 80歲 最年少職員： 20歲 最長勤続年数： 38年

【事業所職員構成】

[illegible]

40～44歳	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	2	1	0	0	0	0	4	6
45～49歳	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	5
50～54歳	1	0	2	1	0	1	0	0	0	5	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	8
55～59歳	0	0	0	2	0	0	0	1	1	4	0	0	0	1	0	1	1	0	1	4	8
60～64歳	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
65～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3	3
70～74歳	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3
75～80歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
計	3	1	4	9	2	3	1	1	1	25	1	4	1	7	4	4	1	0	1	23	48

三芳光陽園																					
勤続年数 年齢	男									計	女									計	合計
	1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
20～24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
25～29歳	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	3
30～34歳	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	1	0	0	0	0	4	6
35～39歳	1	1	0	1	1	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	6
40～44歳	0	0	1	0	0	3	0	0	0	4	0	2	1	2	0	1	0	0	0	6	10
45～49歳	1	0	1	1	0	1	0	0	0	4	0	2	1	0	0	1	2	0	0	6	10
50～54歳	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	5
55～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	3
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	0	0	0	6	6
65～69歳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	4	5
70～74歳	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	4	5
計	4	2	2	4	1	6	0	1	0	20	3	11	4	8	6	6	2	1	0	41	61

鴨川ひかり学園																					
勤続年数 年齢	男									計	女									計	合計
	1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
20～24歳	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
25～29歳	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
30～34歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
35～39歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
40～44歳	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
45～49歳	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	4
55～59歳	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	3
60～64歳	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
計	0	2	0	2	1	3	0	0	1	9	1	1	1	1	1	2	0	1	0	8	17

湊ひかり学園																					
勤続年数 年齢	男									計	女									計	合計
	1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
20～24歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2
30～34歳	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
35～39歳	0	0	1	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	5
40～44歳	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	3	5
45～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	5	5
50～54歳	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	3	4
55～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	2
60～64歳	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
70～74歳	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
計	0	3	1	6	0	0	0	1	0	11	2	1	1	4	6	4	0	0	0	18	29

ケアホームCOCO																						
勤続年数 年齢		男									計	女									計	合計
		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
20～24歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
35～39歳		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
40～44歳		1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	4
45～49歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
50～54歳		0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	5
55～59歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	5	5
60～64歳		1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3	4
65～69歳		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
70～74歳		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	5	1	0	0	0	0	8	9
75～80歳		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	4
80～90歳		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計		2	1	0	5	2	1	0	0	0	11	3	1	8	13	1	0	0	0	0	26	37

太陽のしずく																						
勤続年数 年齢		男									計	女									計	合計
		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
20～24歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
25～29歳		1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
30～34歳		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
35～39歳		0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	2	0	0	0	0	4	6
40～44歳		0	1	0	1	0	2	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	5
45～49歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	5	5
50～54歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2
計		1	5	1	1	0	2	0	0	0	10	2	5	1	3	2	0	0	0	0	13	23

ひなたホームズ																						
勤続年数 年齢		男									計	女									計	合計
		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
30～34歳		0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
40～44歳		0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
45～49歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
50～54歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
60～64歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2
65～69歳		0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3
70～74歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2
75～80歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
80～90歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1
計		0	2	0	0	1	1	0	0	0	4	1	4	4	0	1	0	0	0	0	10	14

相談支援センター天羽																						
勤続年数 年齢		男									計	女									計	合計
		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
35～39歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
40～44歳		0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
70～74歳		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
計		0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	4

法人本部																					
勤続年数 年齢	男									計	女									計	合計
	1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
55～59歳	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
65～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	0	0	1	0	0	0	0	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

薄光会																					
勤続年数 年齢	男									計	女									計	合計
	1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上		
20～24歳	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	4	4	0	0	0	0	0	0	0	8	11
25～29歳	1	4	0	1	0	0	0	0	0	6	1	1	0	2	0	0	0	0	0	4	10
30～34歳	0	1	0	7	1	0	0	0	0	9	1	2	1	1	1	0	0	0	0	6	15
35～39歳	1	2	2	4	2	1	0	0	0	12	0	3	0	2	4	1	0	0	0	10	22
40～44歳	1	3	2	4	0	8	1	0	0	19	1	4	4	4	1	3	0	0	0	17	36
45～49歳	1	0	2	2	1	3	0	0	0	9	0	5	4	4	4	3	2	0	0	22	31
50～54歳	2	1	2	2	0	3	0	2	0	12	2	0	1	4	3	2	0	1	0	13	25
55～59歳	0	0	1	2	0	1	0	2	1	7	2	2	2	4	2	1	1	1	1	16	23
60～64歳	2	1	0	2	0	0	0	0	1	6	1	1	4	2	3	2	0	0	0	13	19
65～69歳	1	2	0	1	0	0	0	0	2	6	0	3	0	4	1	1	0	0	0	9	15
70～74歳	0	0	0	3	1	1	0	0	0	5	1	3	2	6	2	3	0	0	0	17	22
75～80歳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	3	0	1	0	0	0	5	6
80～90歳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
計	10	16	9	28	7	17	1	4	4	96	13	28	20	36	21	17	3	2	1	141	237

薄光会全職員											
勤続年数 年齢	1年未満	1～3年	4～5年	6～10年	11～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30年以上	計	%
20～24歳	5	6	0	0	0	0	0	0	0	11	4.6
25～29歳	2	5	0	3	0	0	0	0	0	10	4.2
30～34歳	1	3	1	8	2	0	0	0	0	15	6.3
35～39歳	1	5	2	6	6	2	0	0	0	22	9.3
40～44歳	2	7	6	8	1	11	1	0	0	36	15.2
45～49歳	1	5	6	6	5	6	2	0	0	31	13.1
50～54歳	4	1	3	6	3	5	0	3	0	25	10.5
55～59歳	2	2	3	6	2	2	1	3	2	23	9.7
60～64歳	3	2	4	4	3	2	0	0	1	19	8.0
65～69歳	1	5	0	5	1	1	0	0	2	15	6.3
70～74歳	1	3	2	9	3	4	0	0	0	22	9.3
75～80歳	0	0	1	3	1	1	0	0	0	6	2.5
80～90歳	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	0.8
計	23	44	29	64	28	34	4	6	5	237	100
%	9.7	18.6	12.2	27.0	11.8	14.3	1.7	2.5	2.1	100	

6. 利用者に関する事項

	新規利用者	退所者 契約終了	利用者増減
豊岡光生園	2	1	1
三芳光陽園	13	13	0
鴨川ひかり学園	3	1	2
湊ひかり学園	7	8	-1
ケアホームCOCO	－	1	-1
太陽のしずく	1	－	1
ひなたホームズ	1	－	1
計	27	24	3

7. 施設整備・設備整備に関する事項：100万円以上の整備、契約

事業所名	契約の内容	相手方	金額（千円）
豊岡光生園	ヴォクシー リース契約	（株）トヨタレンタリース新千葉	3,000
豊岡光生園	寝具・防水シートリース	（株）オタフク	1,411
豊岡光生園	開発負担金	富津市 水道部	1,620
三芳光陽園	電話機・主装置交換リース契約	NTT東日本（株）	1,073
三芳光陽園	介護保険請求システム更新・リース	（株）マウント正木設計	1,342
三芳光陽園	複合機リース更新	（株）もちづき	1,004
三芳光陽園	食器洗浄機リース更新	ホシザキ関東（株）	1,461
三芳光陽園	N-BOX購入	（株）ホンダプリモ金子	1,761
三芳光陽園	浴槽・居室改修工事	（株）石井工務店	39,002
三芳光陽園	寝具リース更新	（株）オタフク	1,365
鴨川ひかり学園	給食業務委託	（株）メフォス	4,277
鴨川ひかり学園	中古車輛購入	（株）鴨川三平自動車	1,290
鴨川ひかり学園	中古車輛購入	（株）鴨川三平自動車	1,430
鴨川ひかり学園	中古車輛購入	（株）鴨川三平自動車	1,280
湊ひかり学園	屋上防水工事	（株）小島建興	4,846
湊ひかり学園	10人乗りハイエース	千葉トヨペット（株）君津店	2,722
太陽のしずく	太陽のしずく本館土地・建物買取	東京電力パワーグリッド（株）	33,360

社会福祉法人薄光会 決算

収支計算書

1. 収 入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
介護保険等事業収入	338,887,000	337,405,169	1,481,831	25.3%
障害福祉サービス事業収入	890,774,139	893,223,269	-2,449,130	66.9%
借入金利息補助金収入	189,800	189,800	0	0.0%
経常経費寄附金収入	2,665,000	2,944,000	-279,000	0.2%
受取利息配当金収入	118,831	115,324	3,507	0.0%
その他の収入	15,952,300	15,854,381	97,919	1.2%
施設整備等補助金収入	115,000	115,000	0	0.0%
その他の施設整備等による収入	1,511,656	1,518,836	-7,180	0.1%
積立資産取崩収入	88,500,000	84,376,000	4,124,000	6.3%
収 入 合 計	1,338,713,726	1,335,741,779	2,971,947	100.0%

2. 支 出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	894,095,060	885,382,665	8,712,395	66.5%
事業費支出	180,238,057	173,213,660	7,024,397	13.0%
事務費支出	72,627,164	65,872,604	6,754,560	4.9%
支払利息支出	552,100	552,100	0	0.0%
その他の支出	14,693,786	13,649,410	1,044,376	1.0%
設備資金借入金元金償還支出	4,650,000	4,650,000	0	0.3%
固定資産取得支出	92,700,762	91,425,715	1,275,047	6.9%
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,072,768	3,022,768	50,000	0.2%
その他の施設整備による支出	1,434,029	1,342,064	91,965	0.1%
積立資産支出	74,650,000	93,250,000	-18,600,000	7.0%
支 出 合 計	1,338,713,726	1,332,360,986	6,352,740	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 3,380,793 円

固定資産

期首帳簿価額	1,017,671,901	うち国庫補助金等の額	229,956,803
当期増加額	94,353,405		115,000
当期減少額	434,756		0
当期減価償却額	77,562,135		25,718,193
期末帳簿価額	1,034,028,415		204,353,610
取得価額	2,279,319,184		802,068,126
減価償却累計額	1,245,290,769		597,714,516

分析

経常活動増減差額率	4.70%
純資産比率	92.10%
職員1人当たりサービス活動収益	6,083,604
職員1人当たり経常活動増減差額	289,888
サービス活動収益人件費率	73.75%
職員1人当たり人件費	4,486,625
職員1人当たり給与	3,751,749
正規職員1人当たり給与	4,307,784
契約職員1人当たり給与	2,752,221
正規職員比率	64.26%

サービス活動収益計	1,233,572,438
サービス活動外収益計	16,159,505
人件費+福利厚生費+業務委託費	909,753,041
経常増減差額	58,780,562
職員給与計	760,742,160
(うち正規職員給与支出)	561,261,190
(うち契約職員給与支出)	199,480,970
年間平均職員数	202.77
年間平均正規職員数	130.29
年間平均契約職員数	72.48

1. 平成30年度総括

利用者の平均年齢は男性48.7歳、女性54.1歳、全体で49.6歳となりました。1階の3つのユニットには医療的ニーズの高い方が多く、病院の先生にアドバイスを受けながら利用者の生活を支えてきました。平成30年度はその方々に対するサポート体制を構築していくことに力を入れました。しかし、まだまだ十分な支援体制が取れていません。

日中活動については、表に出て行くこと、身体を動かすことを中心に進めてきました。利用者一人ひとりに合わせた活動も少しずつできるようになってきました。

給食会議の名称を「食の会議」と改め、ユニットでの食事作りについて話し合いを積み重ねてきました。ユニットでの食事作りを更に進めていくには食に関するだけでなく、事業所の体制や職員の業務内容の見直し等についても同時進行で検討していく必要があります、この「食の会議」を特に重要な会議に位置づけました。

環境面においては、小規模専用水道から簡易専用水道（市営水道）に切り替えを済ませています。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	施設長	サビ管	事務員	生活支援員	看護職員	栄養士	調理員	医師
配置基準	1	1		25		1		必要数
30年度職員数	1		3	36	1	1	6	1
常勤換算	1		2.54	34.4	1	1	4.83	

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			
20代	3	2	5
30代	3	2	5
40代	5	6	11
50代	9	7	16
60代	3	4	7
70代	2	2	4
80代			
計	25	23	48

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	3	1	4
1年以上～2年未満	1	1	2
2年以上～3年未満		1	1
3年以上～5年未満	1	2	3
5年以上～10年未満	11	7	18
10年以上～15年未満	3	6	9
15年以上～20年未満	3	4	7
20年以上	3	1	4
計	25	23	48

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士			
精神保健福祉士			
介護福祉士	1	2	3
介護支援専門員			
保育士	1	3	4
看護師・准看護師		1	1
管理栄養士・栄養士		1	1
介護職員初任者研修	4		4
計	6	7	13

3. 利用者に関する事項

(1) 障害者支援施設

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
契約者数・定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	
延利用者数	1,085	1,122	1,126	1,179	1,184	1,137	1,222	1,175	1,163	1,154	1,045	1,140	13,732
1日あたり利用者数	36.2	36.2	37.5	38.0	38.2	37.9	39.4	39.2	37.5	37.2	37.3	36.8	37.6
利用率(%)	90.5	90.5	93.8	95.0	95.5	94.8	98.5	98.0	93.8	93.0	93.3	92.0	94.0

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%	※コメント欄
南房総市	2		2	5.1	安房郡市 7名（男性7名・女性0名 / 18.0%）
館山市	2		2	5.1	君津郡市 8名（男性5名・女性3名 / 20.5%）
鴨川市	3		3	7.7	千葉市 5名（男性5名・女性0名 / 12.8%）
富津市	5	3	8	20.5	他千葉県内 19名（男性15名・女性4名 / 48.7%）
千葉市	5		5	12.8	
四街道市	4		4	10.3	
習志野市	1	1	2	5.1	
船橋市		1	1	2.6	
鎌ヶ谷市	1	1	2	5.1	
松戸市	1		1	2.6	
柏市	1		1	2.6	
佐倉市	2		2	5.1	

八街市	1		1	2.6
成田市	1		1	2.6
御宿町	1		1	2.6
一宮町	1		1	2.6
いすみ市	1		1	2.6
木更津市		1	1	2.6
計	32	7	39	100.0

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
19歳以下				
20～29歳	1		1	2.6
30～39歳	4	1	5	12.8
40～49歳	10	1	11	28.2
50～59歳	15	3	18	46.2
60～69歳	2	1	3	7.7
70歳以上		1	1	2.6
計	32	7	39	100.0

※コメント欄

平均年齢 49.6歳

男性利用者平均年齢 48.7歳

最年少者：23歳

最高齢者：66歳

女性利用者平均年齢 54.1歳

最年少者：33歳

最高齢者：76歳

④ 障害支援区分別利用状況：平成31年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分1				
区分2				
区分3				
区分4				
区分5	10		10	25.6
区分6	22	7	29	74.4
計	32	7	39	100.0

※コメント欄

障害支援区分平均：5.74

⑤ 入・退所の状況：平成31年3月31日現在

入所			退所		
男	女	計	男	女	計
1	1	2	1		1
1	1	2	1		1

退所理由	男	女	計
病院に転院			
疾病により死亡（病院）	1		1
死亡（施設で看取り）			
帰宅			

※コメント欄

男性利用者が1名お亡くなりになり退所、2名の利用者（男性1名・女性1名）が入所しています。

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

（1）ユニット型支援施設のメリットである「利用者と1対1で向き合える時間が十分にとれる環境」や「少人数の生活からうまれるゆとりある生活」を活かした支援

利用者とゆっくりお茶を飲みながらくつろぐ時間や、利用者が周りを気にすることなく好きなことに没頭できる時間がだいぶ増えました。

（2）利用者一人ひとりが、その人らしい生活を送るためにはどうしたら良いのか、職員全体で話し合う機会を設けます。

利用者一人ひとりについて、職員同士で話をする機会をたくさん設けました。職員の一方的な思いを利用者に押し付けないよう1対1のやり取りや日常生活の中からニーズを引き出す努力をしました。

（3）日中活動を通して、身体機能を維持しながら楽しみを増やしていきます。

時間を見つけ、個別外出や散歩等を増やし利用者に身体を動かしてもらいました。また、医療的ケアが必要な方も日中は他のユニット等で過ごしてもらうようにしました。

（４）医療ニーズの高い利用者（医療処置者、重症心）の新たな暮らしとサポートの仕組みを考えながら日々支援業務にあたっています。

喀痰吸引資格取得者が1名増えましたが、まだ医療的ケアが必要な利用者への十分なサポート体制が整っていません。

5. 具体的取り組みの結果報告

（１）利用者に関する事項

【施設環境整備】

①小規模専用水道から簡易専用水道への移行

取り組み	結果報告
市営水道を引き込む工事を行ないました。（水道本管からの第一バルブ先行取り付け工事は29年度終了、30年度は第一バルブ以後布設工事を実施）	小規模専用水道を3月15日に廃止し、同日簡易専用水道に切り替えました。

②下水のインバート舛交換補修工事

取り組み	結果報告
劣化し、ずれてしまった下水管を補修しました。	事務所前、厨房裏出入口付近の下水管のずれを直すとともに、一部管を新しくしました。

③ 2年に1度の建物・設備定期点検

取り組み	結果報告
建物・設備の定期点検を業者に依頼し実施しました。	換気設備の不作動や非常照明の不点灯箇所、天井ボードの劣化等が数箇所あり指摘を受けています。また、屋上の防水改修を近いうちに行なうよう話を受けています。

【安全防災】

取り組み	結果報告
近年、土砂災害や浸水被害が多発していることから、土砂災害や浸水被害を想定した防災訓練を行ないました。	11月15日の消防署員立会訓練で実施しています。

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日		24			28			15				8	4
訓練内容	避難	○			○ (夜間)			○				○ (日中・夜間)	4
	救助												
	通報							○					1
	消火							○				○	2
消防署の立会								○					1
消防器具設備点検	26	26	29	27	20	29	31	15	27	25	24	28	12

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 26 件

発生日	事故等の状況
4月14日	男性利用者が夜間トイレに起きた際、居室前廊下で転倒。右眉上部に切り傷をつくってしまう。
5月21日	男性利用者を車椅子からベッドへ移乗中、車椅子ステップに右足があたりその部位が赤くなってしまう。
6月19日	小袋に入ったソースを男性利用者が袋のまま飲み込んでしまう。
6月20日	男性利用者を車椅子からベッドに移乗した際、ベッドより転落してしまう。
8月2日	女性利用者が医務室前の廊下で転倒、左膝と左薬指に小さな切り傷をつくってしまう。
8月29日	女性利用者が床に落ちたクッションを拾おうとして転倒、右足大転子部を骨折してしまう。
11月28日	男性利用者が興奮し窓ガラスを右手で叩き割ってしまい、手のひらを切ってしまう。
11月22日	女性利用者が立ち上がろうとした際、他利用者の車椅子につまづき転倒。右恥骨および坐骨を骨折してしまう。
12月3日	夜間、男性利用者の顔色が悪く無呼吸の状態であることに職員が気づく。救急車で亀田病院へ搬送したが死亡が確認される。
12月8日	男性利用者が夜間トイレへ起きた際、頭頂部を壁にぶつけ出血してしまう。
3月19日	女性利用者がソファより立ちあがった直後転倒、右足大腿骨頸を骨折してしまう。

その他、投薬に関するミスや事故が計12件、胃瘻管が抜けてしまう事故が3件ありました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 20 件

※コメント欄

26件の負傷・事故に対して20件のひやりはっと報告でした。ミーティング等でひやりはっと報告はたくさん出ていましたが、記録が残っていない状況です。

④災害事故等の発生状況 発生件数 0 件

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
相談支援事業所のサービス利用計画書と豊岡光生園の個別支援計画書および受給者証のサービス期間を連動させる取り組みを始めました。	今までより、相談支援事業所との連携を図れるようになりました。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食			
種類	人数	種類	人数	種類	人数	種類	種類
白米	29	軟菜	3	糖尿食			
全粥	4	きざみ食	5	減塩食			
五分粥		流動食		潰瘍食			
パースト	2	パースト	4				

※経営栄養4名

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者(1日の平均)	34	34	34	102
食事単価	400	600	600	1,600

※上記利用者人数に経営栄養4名は含まない

② 健康診断

実施年月日	対象者	人数	検査等内容	実施病院等
5月14日	利用者	35	結核健診・胸部X線	千葉予防財団検診車
5月28日	利用者	39	検尿・採血（貧血・肝機能・炎症反応 他）	東条病院
5月28日	35歳以下職員	1	検尿・採血（貧血・肝機能・炎症反応 他）	東条病院
5月～8月	35歳以上職員	41	検尿・採血（貧血・肝機能・炎症反応 他）	亀田クリニック 君津健康センター 安房地域医療センター
	35歳未満職員	3	心電図・胃X線（35歳以上の職員のみ）	
8月17日	利用者	39	検便・蛭虫検査	有馬研究所
	職員	45		
11月21日	利用者	40	検尿・採血（貧血・肝機能・炎症反応 他）	東条病院
	職員	17		

③ 衛生管理

実施年月日	実施項目	実施結果	実施業者等
4月2日	水質検査（全項目）	水質基準適合	上総環境調査センター
4月25日	貯水槽清掃		ハウスガード
4月28日	害虫駆除（全館）		ハウスガード
5月15日	水質検査（9項目）	水質基準適合	上総環境調査センター
6月11日	水質検査（9項目）	水質基準適合	上総環境調査センター
7月17日	水質検査（全項目）	水質基準4項目適合しない	上総環境調査センター
8月16日	水質検査（7/17分）	水質基準4項目適合	上総環境調査センター
8月28日	水質検査（9項目）	水質基準1項目適合しない	上総環境調査センター
9月18日	水質検査（8/28分）	水質基準1項目適合	上総環境調査センター
9月27日	水質検査（9項目）	水質基準1項目適合しない	上総環境調査センター
10月10日	水質検査（9/27分）	水質基準1項目適合	上総環境調査センター
10月29日	水質検査（全項目）	水質基準6項目適合しない	上総環境調査センター
11月13日	害虫駆除（厨房 他）		ハウスガード
11月14日	水質検査（10/29分）	水質基準4項目適合しない	上総環境調査センター

11月26日	水質検査（11/14分）	水質基準3項目適合しない	上総環境調査センター
11月29日	水質検査（9項目）	水質基準適合	上総環境調査センター
12月25日	水質検査（9項目）	水質基準適合	上総環境調査センター
12月25日	水質検査（11/26分）	水質基準適合	上総環境調査センター
1月22日	水質検査（全項目）	水質基準1項目適合しない	上総環境調査センター
2月26日	水質検査（9項目）	水質基準適合	上総環境調査センター
3月14日	水質検査（9項目）	水質基準適合	上総環境調査センター

④ 活動

実施年月日	内容	場所
通年	JOB活動（地域交流・リサイクル活動・地域清掃）	豊岡光生園および近隣地域

⑤ 行事

実施年月日	内容	場所
7月7日	開園記念日	豊岡光生園
12月25日	クリスマスイベント	豊岡光生園 各ユニット内

（２）職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
職員とのコミュニケーションを増やしました。	面談も大切ですが、日頃のコミュニケーションを増やしたことで、お互い遠慮なく話ができるようになりました。

【福利厚生】

特別に記載すべき事項はありません。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	参加人数	内容
4月17日	30	各係・委員会より 日中活動の体制（グループ旅行について）
5月8日	28	各係・委員会より 平成30年度の取り組みについて
6月5日	35	各係・委員会より 食品衛生管理について
7月3日	19	各係・委員会より 豊岡光生園の組織体制 合理的配慮
8月21日	29	各係・委員会より 車輛の運転について（事故防止）
9月11日	31	各係・委員会より 利用者事故（今後の支援）について
10月9日	22	各係・委員会より 業務のPDCAサイクル、職員間の伝達
11月13日	23	各係・委員会より 事故の原因と追求について
12月25日	26	各係・委員会より ユニット生活について
1月8日	29	各係・委員会より 平成31年度に向けてⅠ
2月12日	31	各係・委員会より 保健所職員の研修を受けて（ユニットでの食事作り）
3月19日	28	各係・委員会より 平成31年度に向けてⅡ 有給の取得について

② ケース会議

実施年月日	参加人数	内容
4月10日	20	男性利用者の食事支援について（嚥下訓練）
5月15日	18	居室変更を行うことで利用者の生活がどのように変わるか
8月7日	21	身体機能が低下した男性利用者の生活について
9月28日	21	男性利用者（生活介護）について ※講師：植田先生
11月20日	18	9/28のケース会議で話し合った男性利用者（生活介護）のその後について
12月25日	16	利用者一人ひとりの日中活動について
2月12日	29	個別支援計画について（男性利用者の事例より）

【研修】

① 事業所内研修

実施年月日	参加人数	講 師	内 容
6 月 12 日	16	豊岡光生園 看護職員	服薬ミスをなくそう 急変時の対応について
7 月 10 日	20	豊岡光生園 栄養士	食中毒予防の3原則 食品洗浄マニュアル
10 月 2 日	18	保険会社担当	安全運転講習会
10 月 26 日	34	薄光会評議員 石川氏	法人基本理念 倫理綱要 行動規範
1 月 15 日	19	プロジェクト担当	SKYプロジェクトについて
2 月 5 日	25	君津保健所 職員	食品衛生・食中毒について

② 事業所外研修

実施年月日	研修名	場所	参加人数
4 月 15 日	困った行動も子供を伸ばしてポジティブに解決していく	君津市生涯学習交流センター	1
6 月 22 日	強度行動障害基礎研修	千葉県教育会館大ホール	1
6 月 27 日	強度行動障害基礎研修	ふる里学舎蔵波	1
7 月 7 日	平成30年度水難講習会	富津市消防防災センター	1
6 月 19 日 ～ 20 日	平成30年度新任職員研修会	鴨川ホテル三日月	2
7 月 20 日	平成30年度感染症対策研修会	君津健康福祉センター	1
7 月 24 日	富士食品展示会	京成ホテルミラマーレ	1
8 月 5 日	千葉県福祉の10年を語る会	千葉県教育会館	1
8 月 8 日	人権問題講演会	千葉市文化センター	2
8 月 26 日	再犯防止推進法・再犯防止推進計画における「社会名 処遇」の在り方 他	千葉商工会議所	1
8 月 27 日	平成30年度権利擁護委員会 虐待防止につながる身体 拘束廃止について	千葉市民会館小ホール	2
8 月 29 日 8 月 31 日	強度行動障害実践研修	千葉市民会館小ホール	1
9 月 12 日	社会福祉施設における食中毒・感染症対策研修会	千葉市民会館大ホール	1
9 月 14 日	母里子ネット視察研修	長生村保健センター	1
10 月 15 日	平成30年度1000ヶ所ミニ集会	君津市生涯学習交流センター	1
12 月 4 日	安全運転講習会	大佐和自動車教習所	1
1 月 31 日	千葉県知的障害者福祉協会 権利擁護部会研修	でい・さくさべ	2
2 月 21 日	峰上地区視察研修	横浜方面	2
2 月 25 日 2 月 27 日	強度行動障害実践研修	千葉市民会館小ホール	1
3 月 20 日	平成30年指定障害サービス事業者等に対する集団指導	千葉市民会館	1

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 0 件

【地域との交流】

実施年月日	内容
5 月 5 日	市民の森フェスタ
6 月 8 日	峰上地区輪投げ大会
6 月 30 日	富津市ふれあいポッチャ大会
7 月 13 日	峰上地区社協研修会
8 月 1 日	地域夏祭り参観（館山市）
8 月 25 日	富津市ふれあいポッチャ大会
10 月 20 日	富津市福祉バザー
10 月 21 日	どんぐりの郷祭り

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入年月日	人数	団体名等
4 月 29 日	20	天理教鴨川支部 事業所周辺草刈り
7月30日～ 8月11日	2	東京家政大学
8月20日～ 9月1日	1	千葉明德短期大学
2月6日～ 2月17日	2	東京家政大学
3月4日～ 3月15日	2	千葉経済短期大学
3月19日～ 3月30日	2	清和短期大学

【主な出来事】

年月日	出来事
通年	グループにわかれての日帰り旅行を実施

豊岡光生園 決算

収支計算書

1. 収 入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
障害福祉サービス等収入	277,090,000	276,005,446	1,084,554	94.7%
経常経費寄附金収入	260,000	260,000	0	0.1%
受取利息配当金収入	100	63	37	0.0%
その他の収入	3,493,200	3,341,377	151,823	1.1%
その他の施設整備等による収入	19,440	19,440	0	0.0%
積立資産取崩収入	4,000,000	2,376,000	1,624,000	0.8%
拠点区分繰入金収入	9,400,000	9,400,000	0	3.2%
収 入 合 計	294,262,740	291,402,326	2,860,414	100.0%

2. 支 出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	218,694,000	214,597,208	4,096,792	73.7%
事業費支出	43,357,800	41,804,607	1,553,193	14.4%
事務費支出	14,270,100	11,666,696	2,603,404	4.0%
支払利息支出	172,500	172,500	0	0.1%
その他の支出	3,310,000	2,588,378	721,622	0.9%
設備資金借入金元金償還支出	1,000,000	1,000,000	0	0.3%
固定資産取得支出	3,466,000	3,342,600	123,400	1.1%
ファイナンス・リース債務の返済支出	1,200,000	1,150,000	50,000	0.4%
その他の施設設備等による支出	92,340	92,340	0	0.0%
積立資産支出	3,000,000	9,000,000	-6,000,000	3.1%
拠点区分間繰入金支出	5,700,000	5,700,000	0	2.0%
支 出 合 計	294,262,740	291,114,329	3,148,411	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 287,997 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
寝具リース代	1,411,233	被服費	ネオキャリア 勤怠管理	324,000	業務委託費
電気料金	4,198,040	水道光熱費	伝フ ランコガ 建物定期検査	324,000	//
ガス代	2,062,064	//	P S工業 加湿器修理	369,361	修繕費
水道設備薬品	386,100	//	日立ビル 昇降機バッテリー	110,700	//
アルソック 消防点検	264,600	保守料	小島建興 インバート樹工事	276,480	//
ハウスガード 園内消毒	214,310	//	ヤマダ電気 洗濯機	99,990	消耗器具備品費
水質検査	961,200	業務委託費	ニトリ テーブル4台	165,961	//

固定資産

期首帳簿価額	370,351,988	うち国庫補助金等の額	30,490,715
当期増加額	6,342,600		
当期減少額			
当期減価償却額	26,267,541		4,939,352
期末帳簿価額	350,427,047		25,551,363
取得価額	726,467,519		192,053,577
減価償却累計額	376,040,472		166,502,214

分析

経常活動増減差額率	-4.49%
純資産比率	93.31%
職員1人当たりサービス活動収益	5,765,139
職員1人当たり経常活動増減差額	-261,909
サービス活動収益人件費率	79.26%
職員1人当たり人件費	4,569,441
職員1人当たり給与	3,852,616
正規職員1人当たり給与	4,935,223
契約職員1人当たり給与	2,454,843
正規職員比率	56.34%

サービス活動収益計	276,265,446
サービス活動外収益計	3,341,440
人件費+福利厚生費+業務委託費	218,967,612
経常増減差額	-12,550,692
職員給与計	184,617,355
(うち正規職員給与)	133,251,033
(うち契約職員給与)	51,355,322
年間平均職員数	47.92
年間平均正規職員数	27.00
年間平均契約職員数	20.92

1. 平成30年度総括

特養は退所者13名中、3名を施設で看取り対応しました。短期入所は夏季・冬季に感染症流行の影響で稼働率が低下しました。通所介護は徐々に利用者数も安定し、要介護者約40名、要支援者約10名、基準該当1名の方が利用されました。

職員は、10名が退職し11名が就労しました。厨房職員と用務員の入退職が多く、厨房職員はまだ不足している状況が続いています。

施設整備については、改修工事の開始が遅れてしまいましたが、年度内に完成することができました。改修工事の効果として、未使用になっていたデッドスペースを有効活用することができるようになりました。特養の定員も2名増員します。公用車を1台増車、医務室、居室のエアコン入替、介護ロボットとして見守りケアシステム（センサー内蔵介護ベッド）1台を県の補助金を受けて整備しました。定員増分も含めて介護ベッド7台を導入（一部入替）しました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

(1) 職員配置状況 * () 内の数字は非常勤

	施設長	医師	生活 相談員	介護職 員	看護職 員	栄養士	機能訓練 指導員	ケアマネ	調理師 調理員	事務	用務 配食	計
配置基準	1	2	1	19	3	1	1	3		1		32
30年度職員数	1	(2)	2	27(4)	3	3	1(2)	3	2(6)	1	(7)	42(21)
常勤換算	1	0.2	2	29.6	3	3	1.8	3	4.8	1	4.1	53.5

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代	0	0	0
20代	1	4	5
30代	6	6	12
40代	8	12	20
50代	3	5	8
60代	1	12	13
70代	1	3	4
80代	0	0	0
計	20	42	62

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	4	3	7
1年以上～2年未満	0	8	8
2年以上～3年未満	2	2	4
3年以上～5年未満	0	6	6
5年以上～10年未満	5	10	15
10年以上～15年未満	2	5	7
15年以上～20年未満	6	6	12
20年以上	1	2	3
計	20	42	62

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	0	0	0
精神保健福祉士	1	0	1
介護福祉士	14	17	31
介護支援専門員	4	4	8
社会福祉主事任用	6	8	8
看護師・准看護師	1	4	5
管理栄養士・栄養士	0	4	4
喀痰吸引等研修修了者	2	1	3
計	28	38	60

3. 利用者に関する事項

(1) 特別養護老人ホーム三芳光陽園

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
契約者数・定員	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	
延利用者数	1,699	1,736	1,684	1,703	1,733	1,675	1,700	1,626	1,691	1,713	1,550	1,750	20,260
1日あたり利用者数	56.6	56.0	56.1	54.9	55.9	55.8	54.8	54.2	54.5	55.3	55.4	56.5	55.5
利用率(%)	99.4	98.2	98.5	96.4	98.1	98.0	96.2	95.1	95.7	96.9	97.1	99.0	98.1

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%	※コメント欄 安房郡市 49人（男性 12人 女性 37人 86%） 君津郡市 1人（男性 0人 女性 1人 2%） 他千葉県内 6人（男性 1人 女性 5人 10%） 県外 1人（男性 0人 女性 1人 2%）
南房総市	6	24	30	53.0	
館山市	4	9	13	23.0	
鋸南町	1	2	3	5.0	
鴨川市	1	2	3	5.0	
富津市	0	1	1	2.0	
県内他市町	1	5	6	10.0	
神奈川県	0	1	1	2.0	
計	13	44	57	100.0	

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
60～75歳	1	4	5	8.8
76～80歳	2	6	8	14.0
81～85歳	5	9	14	24.6
86～90歳	4	15	19	33.3
91～95歳	1	5	6	10.5
96歳以上	0	5	5	8.8
計	13	44	57	100.0

※コメント欄				
男性利用者平均年齢	83.6歳	最年長者	94歳	最年少者 69歳
女性利用者平均年齢	85.8歳	最年長者	103歳	最年少者 63歳

④ 介護度別利用状況：平成31年3月31日現在

要介護度	男	女	計	%
要介護1	0	2	2	3.5
要介護2	1	1	2	3.5
要介護3	6	8	14	24.6
要介護4	3	14	17	29.8
要介護5	3	19	22	38.6
計	13	44	57	100.0

※コメント欄				
平均介護度	3.96	(男性	3.61	女性 4.07)

⑤ 入・退所の状況：平成31年3月31日現在

入所			退所		
男	女	計	男	女	計
5	8	13	3	10	13

退所理由	男	女	計
病院に転院	2	3	5
施設で急変（容態変化）	1	4	5
死亡（施設で看取り）	0	3	3
計	3	10	13
※コメント欄			
最長入所年数	男性 25年	女性 28年	
平均入所年数	男性 5.8年	女性 5.1年	

（2）三芳光陽園指定短期入所生活介護事業所

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
契約者数	18	21	22	21	21	21	19	21	21	19	18	20	242
延利用者数	153	214	196	211	258	220	204	247	213	178	163	222	2,479
1日あたり利用者数	5.1	6.9	6.5	6.8	8.3	7.3	6.6	8.2	6.9	5.7	5.8	7.2	6.8
利用率（%）	72.9	98.6	93.3	97.2	118.9	104.8	94.0	117.6	98.2	82.0	83.2	102.3	97.2

（3）三芳光陽園指定通所介護事業所

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	25	27	26	26	27	27	27	27	27	25	24	27	315
要介護契約者数	40	40	40	41	40	39	42	39	37	37	40	39	474
要支援契約者数	10	10	11	11	10	10	10	11	11	11	11	9	125
延利用者数	502	548	530	517	549	567	573	517	523	496	480	457	6,259
1日あたり利用者数	20.1	20.3	20.4	19.9	20.3	21.0	21.2	19.1	19.4	19.8	20.0	16.9	19.9
利用率（%）	80.3	81.2	81.5	79.5	81.3	84.0	84.9	76.6	77.5	79.4	80.0	67.7	79.5

② 基準該当生活介護月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	25	27	26	26	27	27	27	27	27	25	24	27	315
契約者数・定員	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16
月延利用日数	11	16	4	5	4	3	5	4	5	4	6	4	71

(4) 三芳光陽園指定居宅介護支援事業所

① 月別利用状況(月間利用上限80名〈要支援認定者は0.5名で算定〉)

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	9	9	11	11	11	11	8	8	8	6	7	7	106
要支援2	11	12	12	12	9	10	13	14	13	13	14	12	145
要介護1	16	16	16	16	14	14	14	13	13	13	15	14	174
要介護2	15	18	15	15	18	19	18	17	20	19	17	15	206
要介護3	16	15	15	16	15	15	14	17	12	11	11	12	169
要介護4	2	2	3	3	3	2	3	2	4	4	3	4	35
要介護5	3	3	3	2	3	3	3	2	2	2	2	2	30
利用者数	72	75	75	75	73	74	73	73	72	68	69	66	865
利用率(%)	90.0	93.8	93.8	93.8	91.3	92.5	91.3	91.3	90.0	85.0	86.3	82.5	93.3

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

(1) 三芳光陽園改修工事Ⅱ(大浴槽、ボイラー室)

平成31年11月30日入札を行い、12月より工事開始し平成31年3月29日に工事も完成しました。改修工事後の効果として特養定員増、デッドスペースの用途変更による有効活用ができるようになりました。以前からの懸念材料であった静養室の正規利用、デイサービス専用浴室も整備することができるようになりました。

(2) 暮らしを考えるプロジェクトの発足、委員会の再編による利用者のQOL向上への取り組み

新設の委員会については、新たな取り組みができた委員会と機能しなかった委員会に分かれてしまった。暮らしを考えるプロジェクトも発足はしたが、感染症の流行や職員不足が影響し会議をすること自体ができなかった。少しずつではあるが、各委員会で生活の質の向上に向けて取り組み始めることができました。

(3) 給食業務の運営

下期になり調理師の退職も重なり、厨房職員には負担をかけてしまいました。それでもシフトの調整等により、食事の質の低下や利用者へ間接的な影響が出ないように配慮はできました。新たな取り組みとして利用者が食べたいと希望をする食事や季節感が満喫できる食事の提供もできました。

(4) 地域の福祉・医療・教育などの諸機関との交流及び連携

南房総市での民間団体や社会福祉協議会、南房総市と連携し住民の集いや活動へ参加することができています。配食サービスの提供、福祉避難所としての役割を理解し、地域貢献は図れました。

(5) 危機管理体制の強化

転倒・転落事故防止に向けて、利用者個々の転倒・転落リスクについて確認表を作成してもらうことで、リスクの見える化と全体での共有がはかれました。防災については、訓練や研修を重ねることで職員への意識付けは向上してきました。防犯に関しては取り組みができませんでした。インフルエンザが蔓延しましたが、早急な対応により早期収束ができました。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【生活環境整備】

① 施設環境整備

取り組み	結果報告
改修工事によるデッドスペースの活用	使用されていなかった大浴室、ボイラー室の用途変更により有効活用スペースになりました。改修により2人床分、特養の定員増につながりました。

② 感染症対策

取り組み	結果報告
感染症の蔓延予防	夏季に夏風邪が流行し、冬季にインフルエンザが蔓延しました。予防薬の投与、感染拡大防止対策の結果、早期に収束が図れました。

③ 器具、機器の整備

取り組み	結果報告
器具・機器の整備及び修繕・入替	見守りケアシステム(センサー内蔵介護ベッド)1台導入 居室、医務室のエアコン、共有スペーステレビ2台入替 送迎車輛 車椅子搭乗型福祉車両導入

【安全防災】

取り組み	結果報告
法人全体での危機管理意識の共有	法人の危機管理部会で法人内での危機管理の共通認識を図り、服薬事故ゼロへの取り組みを実践しました。
地域に貢献できる体制作り	南房総市と連携し福祉避難所開設訓練を実施しました。台風の際に実際に福祉避難所を開設しました。
千葉県高齢協の非常災害対策委員活動	非常災害連絡訓練の実施、平成30年度視察研修（福島県）参加。

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日		22日	28日			3日			3日			11日	5
訓練内容	避難	○							○			○	3
	救助	○										○	2
	通報	○											1
	消火	○											1
	連絡網			○		○							2
消防署の立会		○											1
消防器具設備点検	◎	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	◎	12

*6月22日 安房消防犬掛分遣所 現地調査 10月30日 福祉避難所開設訓練 南房総市と連携

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 151 件

月 日	事故等の状況
8 月 25 日	洗面所前で転倒し。左寛骨臼骨折のため、入院される。
10 月 19 日	左大腿部の熱感、腫脹、痛みの訴えがあり、左大腿骨顆部骨折の診断。健診時の検査の際に骨折した可能性大。
1 月 24 日	居室でトイレに座ろうとした際に転倒され、右大腿骨転子部骨折し入院加療される。

事故区分別：転倒・転落事故49件（骨折4件）、表皮剥離・内出血等31件、服薬ミス25件、誤嚥・誤飲16件でした。夏期6～8月の間に58件と年間の1/3の事故が発生しています。利用者も行動も活発になる反面事故も発生しやすい為、全体で共通認識を図りました。法人で服薬ミス0に取り組んできましたが、25件の服薬ミスが発生しています。職員個々の認識と重複確認の徹底を図りました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 354 件

前年度226件から、354件と報告件数は増加しています。総数に対し、241件（68%）が上期4～9月に報告されています。事故報告との比率も同様で上期に事故が多く発生しています。共有スペースでの報告が141件（40%）居室、トイレでの報告が138件（39%）で、全体の約80%を占めています。転倒、転落事故が49件に対し、転倒、転落に対するひやりはっとが159件報告されています。ひやりはっと報告を基に転倒、転落事故の予防効果はあったと思われますが、事故も増加傾向にある為、ひやりはっと報告を活用しながら事故予防対策に取り組んでいきます。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 0 件 福祉避難所開設要請 1 回 避難受け入れ 0 人

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
介護認定有効期間に合わせて、多職種での担当者会議を開催し、施設での生活を中心に健康面、機能維持について検討し援助方針を決定します。利用者の個別のニーズを確認・理解し可能な範囲で実現できるように取り組んでいきます。	担当者会議は計画的に実施しました。身体機能や健康状態の変化が生じた場合及び看取りの認定を受けた時は迅速にケアプランの見直しを行いました。利用者のニーズをどのように確認しプランに反映させるのか試行錯誤の1年でした。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食	
種類	人数	種類	人数	種類	人数
白米	23	軟菜	17	糖尿食	5
全粥	20	きざみ食	29	減塩食	8
五分粥		流動食	7	潰瘍食	1
ペースト	13	ソフト食	3	貧血食	3

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者	22,051	22,455	22,080	66,586
食事単価	180	300	240	720

② 健康診断

月 日	対象者	人数	検査等内容	実施病院等
誕生月に実施	入所者	57	健康診断・結核検査	南房総ファミリアクリニック
5月	職員	58	健康診断・ストレスチェック	南房総ファミリアクリニック
10月～11月	職員	61	インフルエンザ予防接種	南房総ファミリアクリニック
11月	職員	17	健康診断	南房総ファミリアクリニック
月1回	入所者	57	体重測定	三芳光陽園
年1回	入所者	57	身長測定	三芳光陽園

③ 衛生管理

月 日	実施項目	実施結果	実施業者等
4 月 19 日	害虫駆除	良好	ハウスガード
6 月 11 日	水質検査	良好	千葉県薬剤師会検査センター
6 月 14 日	貯水槽清掃	良好	ハウスガード
6 月 28 日	グリストラップ清掃	良好	館山商事
9 月 20 日	保健所巡回指導	良好	安房保健所
10 月 10 日	害虫駆除	良好	ハウスガード
12 月 6 日	グリストラップ清掃	良好	館山商事
3 月 20 日	浄化槽法定点検	良好	千葉県環境財団
3 月 22 日	浄化槽汚泥汲取り	良好	中央エンタープライス館山営業所
毎月1回	合併浄化槽保守点検	良好	中央エンタープライス館山営業所

④ 活動

月 日	内容	場所
4 月 12 日	フラワーアレンジメント（8名）	三芳光陽園
4 月 13 日	玉葱収穫	三芳光陽園
4 月 24 日	ラーメンを食べよう会（5名）	三芳光陽園
4 月 26 日	外食（10名）	漁師料理たてやま
5 月 15 日	気分転換に釣りに行こう（3名）	船形漁港
5 月 20 日	那古寺参拝、アイスクリームを食べよう会（5名）	那古寺
6 月 8 日	あじさい見学（7名）	真野大黒
6 月 12 日	あじさい見学（6名）	真野大黒
6 月 21 日	鴨川シーワールド外出（8名）	鴨川シーワールド
7 月 5 日	ショッピング＆ランチ（3名）	イオン館山
7 月 12 日	ショッピング＆ランチ（4名）	イオン館山
8 月 13 日	お盆迎え火	三芳光陽園庭
8 月 15 日	お盆送り火	三芳光陽園庭
8 月 27 日	流しそうめん	三芳光陽園
12 月 28 日	餅つき	三芳光陽園
12 月 30 日	生け花	三芳光陽園
12 月 31 日	三芳光陽園紅白歌合戦	三芳光陽園
1 月 1 日	羽根つき	三芳光陽園

1 月 10 日	初詣	八幡神社
2 月 3 日	節分・豆まき	三芳光陽園

⑤ 行事

月 日	内容	場所
5 月 6 日	第3回 三芳光陽園運動会	三芳光陽園
6 月 7 日	開園記念会食	三芳光陽園
9 月 9 日	敬老会（ふうたむ ソプラノ歌手）	三芳光陽園
9 月 30 日	秋まつり（美聖歌謡ショー）	三芳光陽園
12 月 25 日	クリスマス会（ケーキバイキング）	三芳光陽園

（2）職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
各部署の必要人員の確保	介護職員、新卒が1名、中途採用2名あるも1名は退職 看護職員、1名中途採用するが退職してしまい1名採用 厨房職員、調理師が3名退職するも年度内で採用できず 用務員、2名退職に伴い、2名採用

【福利厚生】

取り組み	結果報告
職員へのユニフォームの支給	職員個々が選択したユニフォームの支給。
インフルエンザ予防薬の支給	施設内でインフルエンザ発症時に予防薬の支給

【会議】

① 職員会議

月 日	内容
4 月 26 日	各委員会より、今年度の活動内容や方針等について 法人合同親睦会について
6 月 21 日	喀痰吸引等事業者登録について 言葉遣いについて 衛生委員会について「記録について」グループワーク
8 月 23 日	敬老会・秋祭りについて 「ストレスについて」グループワーク
12 月 20 日	SKYプロジェクトについて
2 月 28 日	給与規程、就業規則の変更について 改修工事について 平成31年度会議・委員会・係について
3 月 28 日	各委員会・係より次年度の取り組み目標 研修：高齢者虐待に関する基本的な考え方について

② ケース会議

月	個別担当者 会議	身体拘束 廃止委員会	ターミナル ケア委員会
4月	3	2	1
5月	3		
6月	5		1
7月	5	2	1
8月	4		1
9月	10	1	2
10月	9	3	
11月	7		1
12月	7	3	1
1月	5	3	2
2月	5		
3月	11	3	2

【研修】

① 事業所内研修

月 日	講師	内容
4 月 26 日	スキルアップ向上委員	にやりほっとについて グループワーク
5 月 24 日	排せつ支援委員会	排泄支援計画書について グループワーク
6 月 21 日	スキルアップ向上委員	個人記録の表記や記録内容について 事例検討
8 月 23 日	スキルアップ向上委員	ストレスを感じる時、解消法 グループワーク
9 月 13 日	保険会社担当	車両運行研修
11 月 22 日	権利擁護・身体拘束廃止委員	つなぎ服について
12 月 20 日	プロジェクト担当	SKYプロジェクトについて
1 月 24 日	感染症対策委員	施設における感染症対策について
3 月 25 日	権利擁護・身体拘束廃止委員	高齢者虐待に関する基本的な考え方について

② 事業所外研修

月 日	研修名	場所	参加人数
5 月 14 日	館山市ケアマネジャー連絡協議会総会・定例会	館山コミュニティセンター	3
5 月 15 日	安全運転管理者講習	南総文化ホール	1
5 月 24 日	栄養士会研修会、総会	安房教育会館	2
6 月 6 日	安房地域介護・福祉共通診断書説明会	南総文化ホール	2
6 月 15 日	千葉県高齢協災害対策委員会	千葉県経営者会館	1
6 月 17 日	平成30年度千葉県介護支援専門員協議会総会記念研修会	千葉教育会館	1
6 月 20 日	鋸南町介護保険サービス事業者連絡会議	鋸南町中央公民館	1
6 月 22 日	平成30年富津市ケアマネ協議会第1回研修会	富津公民館	1
7 月 4 日	給食施設管理者・従事者研修会	館山コミュニティセンター	2
7 月 20 日	精神障害者等職場内サポーター養成研修	千葉障害者就業支援キャリアセンター	1
7 月 25 日	鋸南町介護保険サービス事業者連絡会議	鋸南町中央公民館	1
7 月 26 日	平成30年度千葉県高齢協施設長事務担当者研修会	千葉オークラホテル	1
7 月 30 日	安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	館山コミュニティセンター	1
8 月 16 日	南房総市災害等支援連絡会	三芳保健福祉センター	1
9 月 11 日 ～ 12 日	関東ブロック研究総会	幕張メッセ	2
10 月 ～3月	介護職員喀痰吸引等研修	亀田医療大学	1
10 月 3 日	社会福祉法人フラット視察研修	社会福祉法人フラット	1
10 月 16 日 ～ 17 日	千葉県高齢協災害対策委員会視察研修	福島県	1
10 月 18 日	安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	館山コミュニティセンター	1
10 月 19 日	給食施設管理者・管理者研修会	館山コミュニティセンター	2
10 月 23 日	南房総市災害等支援連絡会	三芳分庁舎	1
11 月 8 日	安房しあわせネット研修会	特養ボビー	1
12 月 4 日	要介護施設従事者向け高齢者虐待に関する研修	館山コミュニティセンター	2
12 月 5 日	第2回南房総市災害等支援連絡会	丸山公民館	1
12 月 4 日	館山市ケアマネジャー連絡協議会総会・定例会	館山コミュニティセンター	2
1 月 22 日	千葉県高齢協災害対策委員会	千葉県経営者会館	1
1 月 29 日	七浦診療所視察研修	七浦診療所	1
2 月 15 日	安房しあわせネット交流会	鴨川グランドホテル	1
2 月 20 日	南房総市介護支援専門員連絡会研修会	南房総市役所	2
3 月 6 日	安房地域保健医療連携・地域医療構想調整会議	館山コミュニティセンター	1
3 月 14 日	千葉県高齢協施設長研修会 高齢協総会	京成ホテル千葉	1

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 2 件

苦情の内容	対応状況
ショートステイ利用者のご家族より、他のショートステイ利用者の衣類を着て帰ってきた。	衣類を間違えた双方に謝罪、以後確認の徹底を図ることを説明する。

特養への新規入所者のご家族より、入所にあたり、入浴と着替えの頻度について説明したところ、入院先の病院と入浴や着替えの頻度が違う。契約書に記載してある通りに行ってもらいたい。また、入所時施設内で風邪が流行していたが、その説明が事前に無かった。	相談員からの事前説明が不十分であったことを謝罪し、入浴や着替えについては、毎日（着替え）実施することを約束する。風邪の流行については、事前説明が無かった事を謝罪する。
--	---

【地域との交流】

月 日	内容
6 月 28 日	三芳こども園交流会（年長園児38名）
7 月 7 日	上堀祭礼～太鼓披露
10 月 13 日	下堀祭礼屋台来園
10 月 20 日	認知症メモリーウォーク参加
2 月 14 日	よりどころみよし活動検討会（職員3名出席）
3 月 18 日	南房総市 住みよい地域づくりを考える会（職員3名出席）

【ボランティア・実習生の受け入れ】

月 日	団体名等	人数
4 月 23 日	お話の会ぬくだまり（読み聞かせボランティア）	2
6 月 1 日	お話の会ぬくだまり（読み聞かせボランティア）	3
6 月 7 日	いっぶく一座	6
9 月 7 日	お話の会ぬくだまり（読み聞かせボランティア）	4
11 月 9 日	南房同友会（演芸会）	6
11 月 13 日 ～ 15 日	三芳中学校体験学習	2
11 月 18 日	千葉県歯科技工士会（義姉ネーム入れ）	7
12 月 7 日	お話の会ぬくだまり（読み聞かせボランティア）	4
1 月 21 日 ～2月1 日	J A安房介護職員初任者研修施設実習	9

【主な出来事】

月 日	出来事
4 月 16 日	電話機・主装置入替
4 月 17 日	食器洗浄機入替
5 月 29 日	マウント介護保険システム更新
11 月 9 日	複合機交換
11 月 30 日	三芳光陽園改修工事入札
12 月 19 日	御賜下金受章
1 月 16 日	介護ロボット（センサー内蔵介護ベッド）導入1台
1 月 21 日	居室ひまわりエアコン交換
2 月 25 日	公用車 N-BOX納車
3 月 29 日	介護ベッド2台導入、3台入替
12月～ 3 月 29 日	三芳光陽園改修工事Ⅱ

三芳光陽園 決算

収支計算書

1. 収 入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
介護保険等事業収入	338,887,000	337,405,169	1,481,831	88.0%
障害福祉サービス事業収入	610,000	570,840	39,160	0.1%
経常経費寄附金収入	1,500,000	1,760,000	-260,000	0.5%
受取利息配当金収入	6,000	7,484	-1,484	0.0%
その他の収入	3,250,000	3,341,627	-91,627	0.9%
施設整備等による収入	298,000	297,040	960	0.1%
積立資産取崩収入	42,400,000	39,900,000	2,500,000	10.4%
収 入 合 計	386,951,000	383,282,160	1,168,840	100.0%

2. 支 出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	240,936,500	239,196,584	1,739,916	62.5%
事業費支出	57,158,000	56,305,123	852,877	14.7%
事務費支出	15,214,000	14,061,179	1,152,821	3.7%
その他の支出	3,580,000	3,437,390	142,610	0.9%
固定資産取得支出	44,079,000	42,928,153	1,150,847	11.2%
その他の施設整備等による支出	783,500	783,390	110	0.2%
積立資産支出	19,500,000	20,500,000	-1,000,000	5.4%
拠点区分間繰入金支出	5,700,000	5,700,000	0	1.5%
支 出 合 計	386,951,000	382,911,819	4,039,181	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 370,341 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
オムツ・パッド	3,749,761	介護用品費	電話機、主装置交換	1,073,184	賃借料
おしり拭きタオル	682,320	//	食器洗浄機	1,461,888	//
電気料金	5,819,687	水道光熱費	介護保険システム更新	1,342,440	//
ガス料金	2,908,116	//	建物（改修工事分）	39,002,040	固定資産建物
水道料金	3,082,841	//	公用車 N-BOX	1,713,074	車輛運搬器具
看護師派遣委託費	1,800,000	業務委託費	介護用ベッド5台	907,636	器具・備品

固定資産

期首帳簿価額	261,147,247	うち国庫補助金等の額	83,943,241
当期増加額	42,920,043		115,000
当期減少額	2		0
当期減価償却額	17,093,655		9,292,211
期末帳簿価額	286,973,633		74,766,030
取得価額	699,871,875		300,341,060
減価償却累計額	412,898,242		225,575,030

分析

経常活動増減差額率	6.37%
純資産比率	88.30%
職員1人当たりサービス活動収益	6,404,072
職員1人当たり経常活動増減差額	411,713
サービス活動収益人件費率	72.96%
職員1人当たり人件費	4,672,578
職員1人当たり給与	3,851,253
正規職員1人当たり給与	4,309,088
契約職員1人当たり給与	2,895,344
正規職員比率	67.62%

サービス活動収益計	339,736,009
サービス活動外収益計	3,349,111
人件費+福利厚生費+業務委託費	247,880,250
経常増減差額	21,841,400
職員給与計	204,308,996
（うち正規職員給与）	154,566,991
（うち契約職員給与）	49,742,005
年間平均職員数	53.05
年間平均正規職員数	35.87
年間平均契約職員数	17.18

1. 平成30年度総括

生活介護事業の契約者は50人で、契約終了者が1人、新規契約が3人でした。年間の延べ利用者は10,941人で、前年比プラス250人、1日平均で42.08人と前年比0.96人の増でした。

生活支援員・看護職員は今年度末16.5人で、前年度末より2人増でした。なお、生活介護事業の職員配置基準は8.4人で、基準より8.1人増の職員を配置しました。

退職職員の補充に早い段階で募集をしましたが、職員の確保が思うようにいきませんでした。また送迎が9コースと多いために、休みの職員が複数出た場合は、運転職員の確保するのに苦慮したことが時々ありました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	施設長	サビ管	生活支援員	看護職員	事務員	嘱託医	計
配置基準	1	1	8.4	1		1	
30年度職員数	1	1	17	1	1	1	22
常勤換算		1		16.5			

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			0
20代	2	3	5
30代	2	1	3
40代	4	2	6
50代	2	2	4
60代	1	1	2
70代			0
80代	1		1
計	12	9	21

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	1	2	3
1年以上～2年未満	1	1	2
2年以上～3年未満			0
3年以上～5年未満	1	1	2
5年以上～10年未満	3	2	5
10年以上～15年未満	2	1	3
15年以上～20年未満	2	1	3
20年以上	2	1	3
計	12	9	21

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	2	1	3
精神保健福祉士			0
介護福祉士	1	1	2
介護支援専門員			0
保育士			0
看護師・准看護師		1	1
管理栄養士・栄養士			0
介護職員初任者研修	1	2	3
計	4	5	9

3. 利用者に関する事項

(1) 生活介護

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	21	22	22	23	22	20	23	22	22	22	20	21	260
定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	
延利用者数	882	924	911	974	915	853	975	946	929	888	832	912	10,941
1日あたり利用者数	42.0	42.0	41.4	42.3	41.6	42.7	42.4	43.0	42.2	40.4	41.6	43.4	42.1
利用率(%)	105.0	105.0	103.5	105.9	104.0	106.6	106.0	107.5	105.6	100.9	104.0	108.6	105.2

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
館山市	7	5	12	24.0
鴨川市	16	7	23	46.0
南房総市	9	5	14	28.0
鋸南町	1		1	2.0
計	33	17	50	100.0

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20歳未満	1	1	2	4.0
21～30歳	10	2	12	24.0
31～40歳	9	10	19	38.0
41～50歳	11		11	22.0
51～60歳	1	2	3	6.0
61～70歳	1		1	2.0

全体利用者平均年齢：38.0歳

男性利用者平均年齢：36.5歳 最年少者 19歳 最年長者 61歳
女性利用者平均年齢：40.7歳 最年少者 18歳 最年長者 79歳

71歳以上		2	2	4.0
計	33	17	50	100.0

④ 障害支援区分別利用状況：平成31年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%	平均障害支援区分 4.9
区分3	4		4	8.0	
区分4	8	7	15	30.0	
区分5	7	5	12	24.0	
区分6	14	5	19	38.0	
計	33	17	50	100.0	

⑤ 新規利用契約、契約の終了の状況：平成31年3月31日現在

新規契約			契約の終了			契約終了の理由		男	女	計
男	女	計	男	女	計	入所支援事業所へ異動		1		1
1	2	3	1	0	1					

(2) 日中一時支援

月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	21	22	22	23	22	20	23	22	22	22	20	21	260
延利用者数	32	28	7	15	40	1		3	12	4		8	150
1日あたり利用者数	1.5	1.3	0.3	0.7	1.8	0.1	0.0	0.1	0.5	0.2	0.0	0.4	0.6

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

(1) 利用者のニーズを理解する、課題をさがす「気づき力」が高められるように努めること。

できる限り努めました。より高められるように引き続き行っていきます。

(2) より一層地域への貢献活動に取り組み、活動内容の広がりや充実を図ること。

交流活動については、以下になります。

- ・江見小学校「花いっぱい運動」への合流を継続できました。また6年生との音楽交流会を行いました。
- ・なごみ喫茶（和田）店員さんとの音楽交流会を行い、12月のクリスマス会に招待しています。
- ・和田在住の荒岡さん他数名が来園し、クラリネットでの音楽交流を行っています。（クリスマス会に招待）
- ・学園前道路・歩道の花植栽を継続していて、地域の話題になりつつあります。
- ・道路・海岸清掃のゴミ回収実績は44.8kgで、前年より約19kg多くなっています。
- ・糸紡ぎの会（鴨川）へ継続的に数名の利用者が参加しています。
- ・門前屋（曾呂）の方が来園し、菊さし木講習会を開催してくれました。クリスマス会に花鉢を展示しています。
- ・オーシャンパーク花壇開拓・植栽活動は4月から6月を中心に行い、多数開花しました。
- ・鴨川七里（枝豆）の収穫に参加しました。
- また鴨川七里を使った料理コンテストに参加し、優秀賞を受賞しました。
- ・学園の畑で収穫した小豆をわだばんに持って行き、あんぱんを作ってもらいました。

(3) 職員間のコミュニケーションを密にし、より革新的で創造的な風土に転換すること。

職員間のコミュニケーション不足が時々あり、また、非常勤職員との意見交換不足も課題として残りました。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【生活環境整備】

特に記載すべき事項はありません。

【安全防災】

取り組み	結果報告
定期点検と危険箇所への迅速な対応	適正に実施出来ました。

① 防災訓練

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日				14日			27日						11日	
訓練内容	避難			○			○						○	3
	救助						○							1
	通報			○			○						○	3
	消火			○			○						○	3
消防署の立会														
消防器具設備点検		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 15 件

月 日	事故等の状況
5 月 14 日	送迎車から車椅子に移乗する際、職員が一瞬目を離した時に地面へ滑り落ち通院する。
12 月 17 日	利用者が園から一人で出てしまい、先に散歩に出ていたグループの職員が発見する。
2 月 11 日	昼食中に利用者が持っていた急須からお茶がこぼれて利用者にかかり、軽度のやけどを負う。
3 月 29 日	横になって休んでいた利用者が園から一人で出てしまい、近隣の方の連絡で迎えに行く。

この他、服薬ミスが3件、他害によるもの軽度の負傷が4件、職員のミスや原因不明の軽度の負傷が4件ありました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 38 件

前年度より6件減りました。

転倒や尻もちが7件、服薬に関する事が2件、他害行為が4件、飛出しが2件ありました。その他カバンや荷物の忘れ物や個人情報に関わること等の報告がありました。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 0 件

風水害等の災害はありませんでした。

車輦事故は6件ありました。特に、7月に起きたワゴン車の事故は、廃車することになった大きな事故でしたが、幸いにも負傷者はいませんでした。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
相談支援センター天羽を利用されている方は、相談支援専門員と一緒にアセスメントを行い、ご本人や保護者の要望を汲み取りながら、適切な支援内容を検討する。	利用者や保護者のニーズや将来の生活について要望等を聴き、個別支援計画を立てることができました。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食	
種類	人数	種類	人数
白米	50	軟菜	
全粥		きざみ食	5
五分粥		流動食	
ペースト			

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者		10,960		10,960
食事単価		641		641

② 健康診断

月 日	対象者・人数	検査等内容	実施病院等
4 月 19 日	希望者	問診、尿検査、血液検査、血圧検査	東条メンタルホスピタル（嘱託医）
4 月	全利用者	検便	有研
6 月	全利用者	ぎょう虫検査	有研

6月13日	希望者	胸部X線検査	東条病院
8月29日	希望者	問診、尿検査、血液検査、血圧検査	東条メンタルヘルス（嘱託医）
10月	全利用者	検便	有研
12月5日	希望者	問診、尿検査、血液検査、血圧検査	東条メンタルヘルス（嘱託医）

③ 衛生管理

月 日	実施項目	実施結果	実施業者等
5月19日	衛生害虫駆除	害虫の棲息は認められない	ハウスガード
9月22日	受水槽清掃	異常なし	ハウスガード
1月7日	浄化槽法定検査	適正	千葉県浄化槽検査センター
1月28日	簡易専用水道管理状況検査	良好	千葉県薬剤師会検査センター
1月28日	水質検査	水質基準に適合	千葉県薬剤師会検査センター
毎月1回	浄化槽保守点検	異常なし	新倉

④ 活動

【月曜、金曜の一日と、火曜、水曜、木曜の午後】

主な活動	コーヒーかす回収（カムカム、和田浜、なごみ、エビヤカフェ、吉野屋、ヤマザキショップ）、音楽活動（ダンス、セッション他）、軽運動（散歩、マット運動、ストレッチ、風船バレー他）、創作活動（新聞アート、糸紡ぎ、紙皿アート他）、芋掘り、行事準備（運動会、クリスマス会、流しソーメン、開園記念）、ラミネート剥し、米ぬか回収、小豆収穫、エコキャップ集め（イオンへ）、焚き火、タイヤ太鼓作り、花の苗植え（車椅子の利用者）、本の読み聞かせ、千葉ロッテマリーンズキャンプ見学、プール、海水浴、鴨川七里収穫イベント
------	---

【外出、地域交流等】

主な外出先	一戦場公園、前原海岸、保台ダム、和田WAO、陸上競技場、図書館、酪農の里、東条海岸、小湊トンネル水族館、鴨川マリーナ、大山千枚田、郷土資料館
社会貢献活動	海岸や道路の美化活動、オーシャンパーク除草や植栽他、花を植える、コーヒー豆かすをいただいている店舗へ園で栽培した花や野菜の提供（なごみ喫茶、わだばん）
外食	グループ外食（館山うさぎ家、まるよ食堂、金谷SANGA SOBA、キッチンまつかわ、館山きんざ、館山イオン）、城西国際大学
個別アプローチ	トランプ、ドライブ、マッサージ、誕生者外出、お小遣い外出、学習体験（パソコン、書き取り）、就労体験（菓子箱折り、オーシャンパーク内清掃）
交流	江見小学校児童との花の苗植え、あんぱんプロジェクト（学園で栽培、収穫した小豆をわだばんへ持って行き、あんぱんにしてもらう）

【火曜、水曜、木曜の午前中】

グループ名	活動内容
シツナイバラエティー	綿の種まき、綿の実収穫、買い物（カインズ）、うちわ作り、プール（水遊び）、夏祭り準備（ちり花）、夏祭り片付けとお礼、ボールやフーセンを用いたの軽運動、マット運動、ひまわり種取、ポップコーン実剥し、ポップコーン作り、紙バックラベル剥し、除草作業（花壇）、バス清掃、紙芝居、タッチセラピー、段ボール加工、バランスボール、トランポリン、クリスマス会装飾準備（輪作り、紙皿アート）、クッキング（ピーナッツ砕き、なんちゃって肉まん、コーヒー寒天、蒸かしジャガイモ、フライドポテト、豆腐ドーナッツ、紫蘇の下処理） 主な外出先 図書館、鴨川マリーナ、日照寺（お墓詣り）、大山千枚田（案山子見学）、鴨川七里収穫、保台ダム
ソーライフクラブ	オーシャンパーク整備、ネモレード畑整備、なごみ喫茶訪問、散歩、学園花壇の整備、畑作業、ポップコーン苗植えと収穫、グラウンドでストレッチ、ひまわり種まき、さつま芋苗植えと収穫、ジャム作り、夏祭りポスター配布、コーヒーかす回収（エビヤカフェ、なごみ喫茶、わだばん、和田浜）、夏祭り準備、ブルーベリー収穫、周辺の草取り、送迎車の洗車、大豆苗植え、小豆苗植え、周辺歩道の整備、綿収穫、テント返却、鴨川七里（枝豆）収穫、クリスマス会準備、パイプ椅子の借用（公民館）、落ち葉広い、海岸清掃 主な外出先 清澄方面、鴨川市内、門前屋、大山千枚田、太夫崎、東条海岸、鏡忍寺、石動寺、みんなみの里

【コンテスト出品】

WAO絵画コンクール	一般の部 優秀賞受賞
------------	------------

⑤ 行事

月 日	内容	場所	月 日	内容	場所
6 月 2 日	流しそうめん	グラウンド、活動ルーム	12 月 30 日	忘年会	活動ルーム
7 月 21 日	夏祭り	グラウンド	1 月 4 日	新年会	活動ルーム
10 月 4 日	開園記念バーベキュー	グラウンド	1 月 7 日	初詣	天津神明神社他
10 月 13 日	運動会、カラオケ大会	グラウンド、活動ルーム	2 月 14 日	バレンタインデー	活動ルーム
12 月 22 日	クリスマス会	食堂、活動ルーム	3 月 14 日	ホワイトデー	活動ルーム

【グループ遠足】

月 日	行 先	月 日	行 先
9 月 7 日	千葉ポートスクエア	11 月 2 日	海ほたる
9 月 14 日	東京スカイツリー他	11 月 9 日	東京スカイツリー
9 月 28 日	羽田空港	11 月 16 日	木更津イオン
10 月 19 日	太陽の里、新生酪農アイス	11 月 30 日	金谷、保田

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

特に記載すべき事項はありません。

【福利厚生】

特に記載すべき事項はありません。

【会議】

① 職員会議

月 日	内容
4 月 10 日	H30年度事業計画、防災研修、遠足
5 月 8 日	H29年度事業報告、重度障害者支援加算、安全運転管理者講習から、夏祭り、遠足
6 月 5 日	法人事業報告、全国実態調査から、夏祭り
7 月 11 日	夏祭り、研修報告他
8 月 7 日	発達障がい、夏祭りの評価、グループ活動、遠足他
9 月 4 日	諸規程の改定、法人事業等、運動会他行事、研修報告
10 月 9 日	プライバシーの保護、運動会、強度行動障害手順書
11 月 6 日	意思決定支援、行事評価、クリスマス会、豊岡光生園宿泊体験他
12 月 4 日	職場のルール、クリスマス会、災害発生時の対策
1 月 8 日	各職員の抱負、次年度の年間予定等、グループ遠足の評価、法人合同研修の評価、トイレ改修
2 月 5 日	次年度の活動の意見交換、クリスマス会評価、利用者面談から要望等
3 月 5 日	就業規則の改定、H31年度事業計画、利用者面談から要望等、法人合同防災訓練

② ケース会議

月 日	内容
4 月 24 日	利用者2人のケース検討
5 月 22 日	利用者1人のケース検討
6 月 19 日	利用者1人のケース検討
8 月 21 日	利用者4人のケース検討
9 月 11 日	利用者1人のケース検討、アサーティブな表現
10 月 23 日	利用者2人のケース検討
11 月 20 日	利用者2人のケース検討
1 月 22 日	利用者4人のケース検討

【研修】

① 事業所内研修

月 日	講師	内容
4 月 17 日	研修担当	コミュニケーションの基礎
6 月 12 日	研修担当	発達障害に関するビデオを観て
9 月 18 日	保険会社担当	安全運転
11 月 13 日	鴨川消防署員	救急救命処置
1 月 15 日	プロジェクト担当	法人新規事業プロジェクト説明会

② 事業所外研修

月 日	研修名	場所	参加人数
4 月 26 日	安全運転管理者研修	鴨川シーワールドホテル	1
6 月 22 日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	千葉県教育会館	2
6 月 27 日	〃	ふる里学舎 蔵波	2
7 月 2 日 ～ 3 日	全国知的障害関係施設長等会議	東京国際フォーラム	1
7 月 10 日	県知協日中活動支援部会	美浜区保健福祉センター	1
7 月 31 日	支援スタッフ部会研修	市原市民会館	1
8 月 29 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	千葉市民会館	1
8 月 31 日	〃	〃	1
10 月 5 日	安房地域自立支援協議会研修会	千倉保健センター	1
10 月 15 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	千葉市民会館	1
10 月 16 日	〃	〃	1
10 月 24 日	グループホーム見学	グループホームタッチ	1
10 月 26 日	法人合同研修	富山ふれあいコミュニティセンター	
11 月 27 日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	千葉県教育会館	1
11 月 29 日	〃	ふる里学舎 蔵波	1
12 月 5 日	運転講習	大佐和教習所	1
1 月 31 日	ファシリテーション研修	千葉県社会福祉センター	1
2月6日 ～7日	日中活動支援部会一泊研修	ふる里学舎、市津学園他	1
2 月 25 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	ガンデオホテル千葉	1
2 月 27 日	〃	〃	1
3 月 11 日	県知協支援スタッフ部会研修会	市原市民会館	1

（３）全体に関する事項

【苦情の受付】件数 1 件

苦情の内容	対応状況
利用者送迎で誰もいない自宅にひとり残し、次に向かってしまった。	必ず家族に電話確認することにした。

【地域との交流】

月 日	内容
4 月 25 日	江見小学校の花壇にマリーゴールドの種まき
6 月 14 日	江見小学校の花壇にマリーゴールドの苗定植
7 月 11 日	学園にて江見小学校6年生との音楽交流会
9 月 7 日	江見小学校の花壇にカレンデラの種まき
10 月 9 日	江見小学校の花壇にカレンデラの苗ポット上げ
11 月 15 日	江見小学校の花壇にカレンデラ花壇定植

【ボランティア・実習生の受け入れ】

月 日	人数	団体名等
2 月 20 日	7	房州アイリッシュクラブ演奏会

【主な出来事】

月 日	出来事
3 月 7 日	避難用誘導灯をLEDに取替

鴨川ひかり学園 決算

収支決算

1. 収 入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
障害福祉サービス等事業収入	123,820,000	124,341,860	-521,860	97.2%
経常経費寄附金収入	400,000	399,000	1,000	0.3%
受取利息配当金収入	1,486	1,486	0	0.00%
その他の収入	3,160,000	3,130,340	29,660	2.4%
その他の施設整備等による収入	44,414	44,414	0	0.03%
収 入 合 計	127,425,900	127,917,100	-491,200	100.0%

2. 支 出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	79,146,360	78,909,560	236,800	61.7%
事業費支出	15,586,010	14,954,873	631,137	11.7%
事務費支出	8,450,000	7,929,653	520,347	6.2%
その他の支出	1,700,000	1,654,759	45,241	1.3%
固定資産取得支出	4,121,850	4,121,850	0	3.2%
その他の施設整備等による支出	57,712	57,712	0	0.0%
ファイナンス・リース債務の返済支出	463,968	463,968	0	0.4%
積立資産支出	12,200,000	14,100,000	-1,900,000	11.0%
拠点区分間繰入金支出	5,700,000	5,700,000	0	4.5%
支 出 合 計	127,425,900	127,892,375	-466,475	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 24,725 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
ガス料金	368,863	水道光熱費	誘導灯改修工事	236,520	修繕費
電気料金	1,574,947	//	8人乗り中古ワゴン車	1,290,000	車輛運搬具他
水道料金	583,848	//	8人乗り中古ワゴン車	1,430,000	//
車輛8台維持費・燃料費	7,179,547	車輛費他	8人乗り中古ワゴン車	1,280,320	//
給食業務委託費	4,276,800	業務委託費	ガスレンジ	259,200	器具及び備品

固定資産

期首帳簿価額	150,701,407	うち国庫補助金等の額	43,676,027
当期増加額	4,083,460		0
当期減少額	432,611		0
当期減価償却額	10,563,185		3,809,317
期末帳簿価額	143,789,071		39,866,710
取得価額	283,459,690		124,059,632
減価償却累計額	139,670,619		84,192,922

分析

経常活動増減差額率	13.70%
純資産比率	95.68%
職員1人当たりサービス活動収益	7,059,471
職員1人当たり経常活動増減差額	991,510
サービス活動収益人件費率	67.78%
職員1人当たり人件費	4,785,129
職員1人当たり給与	3,843,882
正規職員1人当たり給与	4,255,790
契約職員1人当たり給与	3,076,144
正規職員比率	65.08%

サービス活動収益計	124,740,860
サービス活動外収益計	3,131,826
人件費+福利厚生費+業務委託費	84,553,225
経常増減差額	17,519,973
職員給与支出計	67,921,393
(うち正規職員給与支出)	48,941,584
(うち契約職員給与支出)	18,979,809
年間平均職員数	17.67
年間平均正規職員数	11.50
年間平均契約職員数	6.17

1. 平成30年度総括

生活介護事業は、契約者24名（契約終了1名、地域活動支援センターⅡ型利用から1名、日中一時支援事業利用から1名移行）、営業日数は、267日（前年より7日増）、年間延べ利用者数5,544人（前年より135人増）、1日平均利用者は20.8人で前年とほぼ変わりはありませんでした。

グループでの活動を取り入れました。利用者の意思決定支援には、グループ化により今までより「気づき」「発見」が増えました。

地域活動支援センターⅡ型事業は、契約者18名（契約終了3名）、年間延べ利用者数4,149人（前年より255人減）、1日平均15.6人（前年より1.5人減）でした。

事業の今後の方向性（工賃支給型生活介護・生活訓練）が見えてきました。次年度下半期に向けて、S-K-Yプロジェクトと連携していきます。

日中一時支援事業は、平日利用2名、週末利用10名で前年度と大きな変化はありませんでした。

放課後等デイサービスは、契約者32名（新規契約者7名）、年間延べ利用者数1,935人（前年より17人減）、1日平均利用者6.5人で前年度とほぼ変わりありませんでした。

例年になく職員の出入りの多い一年でした。特に保育士の退職者が多く、放課後等デイサービスの保育士の配置に苦慮しています。お互いの意見交換により、風通しのより職場環境づくりに努めて行きたいと考えています。

環境整備面では、屋上防水工事と10人乗りハイエースを整備しました。予定していた指導室エアコンについては、次年度に先送りしました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	管理者	サビ管 児発管	生活支援員 指導員 保育士	看護師 医 師	事務	栄養士	調理員	計
配置基準	1	2	17.5					20.5
30年度職員数	3		19	1	3	1	3	30
常勤換算	1	2	19.6		1.1	0.78	1.3	25.8

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代	0	0	0
20代	0	2	2
30代	6	3	9
40代	2	9	11
50代	1	3	4
60代	2	0	2
70代	1	1	2
80代	0	0	0
計	12	18	30

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	0	2	2
1年以上～2年未満	1	1	2
2年以上～3年未満	1	0	1
3年以上～5年未満	1	0	1
5年以上～10年未満	7	2	9
10年以上～15年未満	1	11	12
15年以上～20年未満	0	2	2
20年以上	1	0	1
計	12	18	30

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	0	0	0
精神保健福祉士	0	0	0
介護福祉士	1	2	3
介護支援専門員	1	0	1
保育士	1	6	7
看護師・准看護師	0	1	1
管理栄養士・栄養士	0	2	2
介護職員初任者研修	2	7	9
計	5	18	23

3. 利用者に関する事項

(1) 生活介護事業所

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	23	22	23	22	21	25	22	22	22	20	23	267
契約者数・定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
延利用者数	462	483	463	482	448	423	480	448	482	484	424	465	5,544
1日あたり利用者数	21.0	21.0	21.0	20.9	20.3	20.1	19.2	20.3	21.9	22.0	21.2	20.2	20.8
利用率(%)	105	105	105	104.5	101.5	100.5	96	101.5	109.5	110	106	101	103.8

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%	※コメント欄
富津市	8	3	11	45.8	6月 女性1名 豊岡光生園入所
君津市	6	3	9	37.5	12月 女性1名 地域活動支援Ⅱ型から生活介護利用へ変更
木更津市	0	3	3	12.5	1月 男性1名 日中一時支援利用から生活介護利用へ変更
鋸南町	0	1	1	4.2	
計	14	10	24	100.0	

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20～29歳	6	2	8	33.3
30～39歳	7	7	14	58.3
40～49歳	0	1	1	4.2
50～59歳	1	0	1	4.2
計	14	10	24	100.0

※コメント欄			
利用者平均年齢	30歳		
利用者平均利用年数	11.7年		
男性平均年齢	29.4歳	平均利用年数	10.86年
最年少利用者	20歳	最年長利用者	51歳
女性平均年齢	30.9歳	平均利用年数	12.9年
最年少利用者	20歳	最年長利用者	46歳

④ 障害支援区分別利用状況：平成31年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分5	7	1	8	33.3
区分6	7	9	16	66.7
計	14	10	24	100.0

※コメント欄			
平均支援支援区分	5.7		

⑤ 利用の状況：平成31年3月31日現在

利用開始			利用中止		
男	女	計	男	女	計
1	1	2	0	1	1

利用中止理由	男	女	計
豊岡光生園に入所	0	1	0

(2) 地域活動支援センターⅡ型

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	23	22	23	22	21	25	22	22	22	20	23	267
契約者数・定員	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
延利用者数	366	360	377	364	332	321	374	368	334	334	288	331	4,149
1日あたり利用者数	16.6	15.6	17.1	15.8	15.0	15.2	14.9	16.7	15.1	15.1	14.4	14.3	15.6
利用率(%)	83	78	85.5	79	75	76	74.5	83.5	75.5	75.5	72	71.5	77.7

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
富津市	5	3	8	44.4
君津市	5	1	6	33.3
袖ヶ浦市	0	1	1	5.6
鋸南町	2	0	2	11.1
葛飾区	1	0	1	5.6
計	13	5	18	100.0

※コメント欄			
4月	男性1名	亡くなる	
	男性1名	他事業所へ移行	
12月	女性1名	生活介護利用へ変更	

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
20～29歳	1	1	2	11.1
30～39歳	1	1	2	11.1
40～49歳	5	0	5	27.8
50～59歳	4	1	5	27.8
60～69歳	2	2	4	22.2
計	13	5	18	100.0

※コメント欄			
利用者平均年齢	46.9歳		
利用者平均利用年数	11.8年		
男性平均年齢	47.3歳	平均利用年数	12.4年
最年少利用者	23歳	最年長利用者	69歳
女性平均年齢	45.8歳	平均利用年数	11.4年
最年少利用者	23歳	最年長利用者	60歳

④ 障害支援区分別利用状況：平成31年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分1	4	2	6	33.4
区分2	8	1	9	50.0
区分3	1	2	3	16.6
計	13	5	18	100.0

※コメント欄			
--------	--	--	--

⑤ 利用の状況：平成31年3月31日現在

利用開始			利用中止			利用中止理由	男	女	計
男	女	計	男	女	計	生活介護利用へ移行	0	1	1
0	0	0	2	1	3	他事業所サービス利用	1	0	1
						死亡	1	0	1

(3) 日中一時支援

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	25	27	26	25	24	26	26	26	24	24	24	26	303
契約者数・定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
延利用者数	97	104	104	85	66	74	92	93	74	60	69	75	993
1日あたり利用者数	3.8	3.8	4.0	3.4	2.7	2.8	3.5	3.5	3.0	2.5	2.8	2.8	3.3
利用率(%)	38.0	38.0	40.0	34.0	27.0	28.0	35.0	35.0	30.0	25.0	28.0	28.0	33.0

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%	※コメント欄 平日のみ利用者 2名 週末併用利用者 17名
富津市	7	3	10	52.6	
君津市	6	1	7	36.8	
木更津市	0	1	1	5.3	
山武市	1	0	1	5.3	
計	14	5	19	100.0	

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%	※コメント欄
20～29歳	6	1	7	36.8	
30～39歳	5	4	9	47.3	
40～49歳	1	0	1	5.3	
50～59歳	1	0	1	5.3	
60～69歳	1	0	1	5.3	
計	14	5	19	100.0	

④ 障害支援区分別利用状況：平成31年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%	※コメント欄
区分1	11	4	15	78.9	
区分2	3	0	3	15.8	
区分3	0	1	1	5.3	
計	14	5	19	100.0	

(4) 放課後等デイサービス

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	23	26	26	25	24	26	25	26	24	24	23	26	298
契約者数・定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
延利用者数	138	149	158	157	157	163	164	176	175	156	166	176	1,935
1日あたり利用者数	6.0	5.7	6.0	6.2	6.5	6.2	6.5	6.7	7.2	6.5	7.2	6.7	6.5
利用率(%)	60.0	57.0	60.0	62.0	65.0	62.0	65.0	67.0	72.0	65.0	72.0	67.0	33.0

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%	※コメント欄
富津市	10	2	12	37.5	
君津市	6	4	10	31.3	
木更津市	6	1	7	21.9	
袖ヶ浦市	2	0	2	6.2	
鋸南町	0	1	1	3.1	
計	24	8	32	100.0	

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
6～9歳	5	1	6	18.8
10～12歳	8	3	11	34.4
13～15歳	1	2	3	9.3
16～18歳	10	2	12	37.5
計	24	8	32	100.0

※コメント欄
平成30年度卒業 6名

④ 指標有無別利用状況：平成31年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
有	5	2	7	21.8
無	19	6	25	78.2
計	24	8	32	100.0

※コメント欄

⑤ 入・退所の状況：平成31年3月31日現在

利用開始			利用中止		
男	女	計	男	女	計
4	3	7	5	1	6

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

（１）利用者の意思決定支援に繋がる「気づき」「発見」「チャレンジ」をチーム全体で共有し、利用者支援に繋げていきます。

新たな「気づき」「発見」「チャレンジ」に取り組みましたが、そのことによる成果が見られるというところまでは、たどり着いていません。継続し改善していかなければならないと認識しています。

（２）地域との交流を増やし、顔見知りの関係を作っていきます。

例年通りの活動にとどまってしまいました。地域交流の機会を増やしていく必要があります。

（３）家庭環境も踏まえ保護者との関係性の再構築に努めながら行政・相談支援との連携を強化し、将来に向けての協議の場を確保していきます。

地域活動支援Ⅱ型の利用者を中心に、相談支援・行政を交えたケアカンファレンスの機会を持ち、今後（将来）に向けての意見交換を行うことができました。生活介護利用者については、なかなか将来に向けての協議が行えていません。次年度の課題です。

（４）職員のスキルアップを目的とし、研修機会の促進を図り、職員個々の知識・視野を広げ、お互いの意見交換が円滑に行える風通しのよい職場作りに着手していきます。

強度行動障害養成研修・TEACCHプログラムの研修へ多くの職員を参加させて知識を高める努力を行いました。次年度以降も継続していきたいと思います。

職場環境に関しては、メンタル面で体調を崩し、離職する職員が出てしまい、一年を通し職員の出入りが多い年でした。働きやすい職場づくりが重点課題です。

5. 具体的取り組みの結果報告

（１）利用者に関する事項

【施設環境整備】

① 屋上防水工事

取り組み	結果報告
15年を迎えるに当たり、屋上の防水シートの防水効果が保てなくなっており、防水工事を実施する。	12月18日に完了しました。

② 環境整備

取り組み	結果報告
指導室のエアコンの取替	今年度実施することができませんでした。次年度実施する予定です。

【安全防災】

取り組み	結果報告
備蓄品の整備確認及び補充を計画的に実施します。	3日分の非常食を揃えました。
マニュアル(標準手順書)の整備	マニュアル(手順書)の整備はできませんでした。継続し取り組んでいきたいと思います

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日		20日			23日						21日	11日	4
訓練内容	避難	○			○						○	○	3
	救助	○			○						○	○	2
	通報										○		1
	消火	○			○						○		1
	連絡網	○											1
消防署の立会											○		1
消防器具設備点検	○	○	○	○	○	業者	○	○	○	○	○	業者	

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 24 件

発生日	事故等の状況
4月23日	玄関よりいつ出たかわからず、一時所在を見失ってしまう。
12月27日	おやつ外出時、店内で一時的に利用者を見失ってしまう。

※車両事故9件と事故の3割を占めています。通所事業所であり、運転機会が多いので十分安全に配慮した運転を心掛けていきたいと思っています。他軽微な事故7件 投薬に関する事故2件 他害による事故4件ありました。

③ ひやりはっと報告 発生件数 60 件

※コメント欄

昨年度より報告件数が半数です。『ひやり・はっと』したことが全体に周知されずに事故に繋がったケースも数件ありました。次年度は、報告書式を見直し、報告をしやすくしていきたいと思っています。

④災害事故等の発生状況 発生件数 0 件

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
半年を基準に支援を見直し、作成した個別支援計画と生活記録を毎月保護者に確認してもらいます。	サビ管、児発管が主導し、利用者のニーズに合った計画書を作成し、毎月保護者の方に確認していただけるよう調整していきました。
利用者のプロフィールを随時更新し、情報の共有化を図ります。	全職員が、湊ひかり学園を利用される全ての方の情報を共有できるよう努めました。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食			
種類	人数	種類	人数	種類	人数	種類	種類
白米	40	軟菜		糖尿食			
全粥	5	きざみ食	3	減塩食			
五分粥		流動食		潰瘍食			
パースト	3	パースト	3				

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者		10,188		10,188
職員		6,476		6,476
食事単価		322		322

② 健康診断

実施年月日	対象者・人数	検査等内容	実施病院等
5月16日	利用者 37 職員 6	血液検査・尿検査	春日クリニック
6月4日	利用者 45 職員 30	検便 ぎょう虫検査	有馬研究所
6月27日	生活介護 利用者 22	内科健診	天羽診療所 今村医師
9月6日	利用者 37 職員 4	胸部レントゲン検査	ちば県民保健予防財団
10月16日	生活介護 利用者 19	内科健診	天羽診療所 今村医師
11月13日	利用者 41 職員 26	インフルエンザ予防接種	天羽診療所 今村医師
12月26日	生活介護 利用者 22	内科健診	天羽診療所 今村医師
3月5日	生活介護 地域活動 17 14	歯科検診(ビーバー号)	千葉県歯科医師会
3月19日	生活介護 利用者 22	内科健診	天羽診療所 今村医師

③ 衛生管理

実施年月日	実施項目	実施結果	実施業者等
6月27日	水質試験検査(51項目)	水道法水質基準に適合	江東微生物研究所
毎月	合併処理浄化槽保守点検	特に問題なし	(株)マルコー
9月6日	水質試験検査(塩素酸)	水道法水質基準に適合	江東微生物研究所
11月18日	貯水槽清掃	良い状況で運転しております。	(有)ハウスガード

④ 活動

今年度は、地域活動支援センターⅡ型利用者と生活介護利用者をグループに分けて活動を行いました。

⑤ 行事

実施年月日	内容	場所
4月3日	開園記念	湊ひかり学園
5月24日	誕生者外出「釣り堀 ガスト」	ガスト
6月6日	グループ遠足利用者3名	羽田空港
6月17日	放課後デイ利用者卒業遠足	東京ディズニーランド
7月6日	グループ遠足利用者3名	横浜ズーラシア
8月28日	誕生者外出「ボーリング スタミナ食堂」	富津スターレーン スタミナ食堂
10月13日	学園祭	湊ひかり学園 園庭
10月25日	誕生者外出「映画鑑賞 寿司屋」	イオン木更津
10月31日	ハロウィン「仮装大会」	湊ひかり学園
11月20日	誕生者外出	館山オルト
12月12日	放課後デイ外食	ホテル三日月
12月22日	クリスマス会&忘年会「カラオケ大会」	湊ひかり学園
1月11日	成人式	湊ひかり学園
1月22日	新年会	ホテル三日月
3月9日	放課後デイ卒業遠足	八景島シーパラダイス

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
働きやすさの実現を図るため、多くの職員とコミュニケーションに努めました。	休憩や業務の分業など、一部成果はあったものの、職員間の人間関係による離職も多かったです。

【福利厚生】

取り組み	結果報告
事業所親睦会など、職員間の交流や親睦の機会を設け、結束力が高められるよう役立てます。	職員研修旅行を日帰り旅行にて実施し、親睦を深めました。
職員健康診断を5月～6月に、インフルエンザ予防接種を11月に実施します。	インフルエンザに罹患する職位も少なかったですがメンタル面で不調をきたす職員が多かったです。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	参加人数	内容
4月30日	22	部門代表者会議より検討事項 連絡事項
5月12日	24	活動案 学園祭について 連絡事項
6月23日	24	学園祭 働き改革について(休憩時間について) 連絡事項
7月16日	25	学園祭 グループ活動について 連絡事項
8月18日	23	学園祭について 今年度経営状況について 連絡事項
9月17日	21	学園祭について 湊ひかり学園再編に向けて 連絡事項
10月8日	22	時間外申請書改正について
11月23日	26	S-K-Yプロジェクト進捗状況 活動係より 連絡事項
12月26日	24	運転講習報告 各係業務を振り返り 連絡事項
1月26日	19	食事テーブルについて 次年度事業展開について 連絡事項
2月11日	24	S-K-Yプロジェクト進捗状況 次年度事業計画作成に向けてグループ討議 連絡事項
3月26日	26	次年度の事業計画および体制等 連絡事項

② ケース会議

実施年月日	参加人数	内容
4月13日	17	ルーチンのある方の支援方法について
4月20日	5	放課後等デイサービス利用者排泄支援について
6月1日	5	放課後等デイサービス新規利用者3名の方の支援について
6月8日	16	車椅子利用者の活動支援の在り方について
8月3日	5	放課後等デイサービス保護者面談を踏まえた支援方法について
8月10日	17	食事支援でのエピソード
11月9日	5	放課後等デイサービス新規利用者3名の方の支援について
11月30日	18	身障の湯の支援及び入浴支援利用者のサポート支援について
12月7日	5	貧血時の対応 強度行動障害者の支援について
12月14日	18	生活介護 チャレンジして成功した事失敗した事。次に生かす支援
2月8日	17	自立課題への取り組みについて
2月15日	5	感覚運動の視点での理解のと支援について

【研修】

① 事業所内研修

実施年月日	参加人数	講師	内容
5月26日	22	研修委員 看護師	オムツ体験 緊急応急処置
7月～11月	20	オムロンヘルスケア(株)	AEDの取扱い
9月24日	30	保険会社担当	交通安全啓発研修
1月14日	18	研修委員	メンタルヘルスマネジメント
3月16日	19	研修委員	「高齢化社会DVDを視聴し、グループ討論」

② 事業所外研修

実施年月日	研修名	場所	参加人数
6月8日	安全運転管理者等法定講習会	富津市富津公民館	1
7月7日	千葉県TECCHプログラム研究会第2回連続セミナー	千葉商工会議所	1
7月10日	日中活動支援部会「障害のある方への意思決定支援」	美浜保健福祉センター	1
8月1日	富津市スキルアップ講習会	富津市役所	3
8月29日	千葉県相談支援従事者初任者研修	千葉市民会館	1
9月4日	「タイプの違う二人のASDの子供の保護者として」	千葉県教育会館	1

10月15日	強度行動障害支援養成研修【実践研修】	千葉県教育会館	1
16日			
10月27日	千葉県TECCHプログラム研究会	千葉商工会議所	1
11月27日	強度行動障害支援養成研修【基礎研修】	千葉県教育会館	2
29日			
11月30日	日中活動部会全国大会	新横浜プリンスホテル	2
12月10日	千葉県サービス管理責任者分野別講習	千葉県教育会館	1
12月16日	千葉県TECCHプログラム研究会	千葉商工会議所	1
12月20日	「事例から学ぶ食中毒予防について」	君津健康福祉センター	1
1月29日	「甲状腺の病気の原因と治療」	君津健康福祉センター	1
1月29日	社会福祉法人会計実務者研修	千葉県社会福祉研修センター	1
3月2日	自閉症基礎研修	もりんびあこづ	2
3月11日	「障害者施設における災害対策の新しいカタチ」	千葉市文化センター	1
3月20日	平成30年度指定障害福祉サービス集団指導	千葉市民会館	1

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 1 件

苦情の内容	対応状況
帰宅後、腕に傷があったが、連絡ノートには傷に関する記載がない。状況がわかれば教えて欲しい。	検証した結果を説明し、謝罪する。

【地域との交流】

実施年月日	内容
10月13日	学園祭（ホワイトビーチ 君津商業高校 第2クローバー学園 久治製パン にこちゃん喫茶）
11月18日	和光バザール
1月16日	富津市ユニフェス見学

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入年月日	人数	団体名等
9月4日	1	千葉経済大学短期大学部
3月22日	2	清和大学短期大学部（4月5日まで）

【主な出来事】

年月日	出来事
12月18日	屋上防水工事を実施する

湊ひかり学園 決算

収支計算書

1. 収入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
障害福祉サービス等事業収入	150,726,393	152,177,593	-1,451,200	93.0%
借入金利息補助金収入	189,800	189,800	0	0.1%
経常経費寄附金収入	310,000	330,000	-20,000	0.2%
受取利息配当金収入	100,000	94,752	5,248	0.1%
その他の収入	2,369,000	2,392,337	-23,337	1.5%
その他の施設整備等による収入	19,440	19,440	0	0.0%
積立金資産取崩収入	8,500,000	8,500,000	0	5.2%
収入合計	162,214,633	163,703,922	-1,489,289	100.0%

2. 支出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	113,119,920	111,132,016	1,987,904	68.0%
事業費支出	19,518,903	17,904,029	1,614,874	11.0%
事務費支出	10,529,644	9,811,777	717,867	6.0%
支払利息支出	379,600	379,600	0	0.2%
その他の支出	2,303,786	2,198,100	105,686	1.3%
設備資金借入金元金償還支出	3,650,000	3,650,000	0	2.2%
固定資産取得支出	4,111,640	4,110,840	800	2.5%
ファイナンスリース債務の返済支出	1,408,800	1,408,800	0	0.9%
その他の施設整備等による支出	92,340	92,340	0	0.1%
積立資産支出	1,400,000	7,000,000	-5,600,000	4.3%
拠点区分間繰入金支出	5,700,000	5,700,000	0	3.5%
支出合計	162,214,633	163,387,502	-1,172,869	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 316,420 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
ガス料金	564,491	水道光熱費	ノーリツガス給湯器	575,640	器具備品費
電気料金	2,803,685	//	高圧PAS	799,200	//
屋上防水工事	4,846,780	修繕費	館内ワックス委託	172,800	業務委託費
トヨタハイエース(ワゴン)	2,722,820	車輛運搬具			

固定資産

期首帳簿価額	173,801,405	うち国庫補助金等の額	50,182,695
当期増加額	4,097,660		
当期減少額	1		
当期減価償却額	10,627,016		3,726,957
期末帳簿価額	167,272,048		46,455,738
取得価額	346,947,402		127,862,257
減価償却累計額	179,675,354		81,406,519

分析

経常活動増減差額率	4.75%
純資産比率	91.55%
職員1人当たりサービス活動収益	5,711,895
職員1人当たり経常活動増減差額	275,802
サービス活動収益人件費率	73.84%
職員1人当たり人件費	4,217,514
職員1人当たり給与	3,548,498
正規職員1人当たり給与	4,060,865
契約職員1人当たり給与	2,817,210
正規職員比率	58.80%

サービス活動収益計	152,507,593
サービス活動外収益計	2,676,889
人件費+福利厚生費+業務委託費	112,607,619
経常増減差額	7,363,901
職員給与計	94,744,896
(うち正規職員給与)	63,755,581
(うち契約職員給与)	30,989,315
年間平均職員数	26.70
年間平均正規職員数	15.70
年間平均契約職員数	11.00

ケアホームCOCO 事業報告

1. 平成30年度総括

今年度は、定員34名でのスタートになりました。年度途中（5月中旬）より、1名の退所者がありましたが、各ホームの入居者数を4～5名にとの考えから、定員34名ですが、6ホーム、入居者33名のままにしています。今年度の積立の額は、職員の採用ができず（生活支援員2名）、その予算が積立にまわっています。

COCOの入居者の平均年齢も男性51歳、女性53歳になりました。これまで以上に健康面での配慮が必要な方も多く、住環境の整備等も必要になってきており、お風呂や廊下への手すりの取付等の改修が必要なホームもあります。各ホームが、入居者、サポートするスタッフが共にゆとりをもって暮らしていけるように今後も検討していきます。

今年度も、一人ひとりが一人の住民として地域の方との関りの機会を増やせた一年でした。地元の方とのサークル活動のカラオケ教室や料理教室、和菓子教室にコーヒー講座、自然体験教室などでは、入居者一人ひとりが名前と呼ばれる関係性ができています。ひとりの住民として暮らしていくこと、一人の住民として年老いていくこと、そんな当たり前前のできるグループホームであり続けたいと思います。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	管理者	サビ管	事務員	生活支援員	世話人	世話人（夜勤）	計
配置基準	1	2		10.6	8.3		
30年度職員数	1	2（兼務）	1	12	13	11	40（38）
常勤換算	1	2		11	8.85		

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
20代		1	1
30代	1		1
40代	2	3	5
50代	3	7	10
60代	2	4	6
70代	2	12	14
80代	1		1
計	11	27	38

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	2	2	4
1年以上～2年未満		1	
2年以上～3年未満	1	3	4
3年以上～5年未満		7	7
5年以上～10年未満	4	10	14
10年以上～15年未満	3	5	8
15年以上～20年未満	1		1
計	55	140	190

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	1		1
介護福祉士	4	6	10
介護支援専門員	1		1
保育士	2	1	3
看護師・准看護師			
管理栄養士・栄養士			
介護職員初任者研修		4	4
計	8	11	19

3. 利用者に関する事項

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
契約者数・定員	34	34	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	
延利用者数	1,018	1,018	989	1,022	997	986	1,022	987	1,011	990	923	1,021	11,984
1日あたり利用者数	33.9	32.8	33.0	33.0	32.2	32.9	33.0	32.9	32.6	31.9	33.0	32.9	32.8
利用率（％）	99.8	96.6	99.9	99.9	97.5	99.6	99.9	99.7	99.8	96.8	99.9	99.8	99.1

② 市町村別利用状況

市町村名	男	女	計	％
館山市	2		2	6.1
鴨川市	4	1	5	15.2
千葉市	1	5	6	18.2
市川市	1		1	3.0
四街道市		1	1	3.0
松戸市	1		1	3.0
市原市	1		1	3.0
袖ヶ浦市		1	1	3.0

※コメント欄

安房郡市 7名（男性 6名 女性 1名 20％）
君津郡市 13名（男性 7名 女性 6名 40％）
他千葉県内 13名（男性 6名 女性 7名 40％）

男女比 男性 19名 58％
女性 14名 42％

木更津市	2		2	6.1
君津市	1	2	3	9.1
富津市	4	3	7	21.2
いすみ市	2		2	6.1
芝山町		1	1	3.0
計	19	14	33	100.0

③ 年齢別利用状況

年齢	男	女	計	%	※コメント欄
20～29歳			0	0.0	男性入居者平均年齢 51.2歳 最年少者 30歳 最高齢者 70歳 女性入居者平均年齢 53.6歳 最年少者 34歳 最高齢者 68歳
30～39歳	3	1	4	12.1	
40～49歳	2	4	6	18.2	
50～59歳	11	5	16	48.5	
60～64歳	1	2	3	9.1	
64～69歳	1	2	3	9.1	
70歳～	1		1	3.0	
計	19	14	33	100.0	

④ 障害支援区分別利用状況

障害支援区分	男	女	計	%	※コメント欄
区分4	2	3	5	15.2	平均障害支援区分 5.4 （男性 5.4 女性 5.3 ）
区分5	6	4	10	30.3	
区分6	11	7	18	54.5	
計	19	14	33	100.0	

⑤ 入居・退去の状況

退居者 1名 平成30年 5月15日退居（女性）

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

（1）休日の職員2名体制の確保

今年度は、土・日の日中勤務の職員を2名配置しています。9:00～18:00の勤務時間での募集等をかけていますが、専属の職員を採用できずにいます。6名の休日専属の職員を引き続き募集します。

（2）重度対応型のグループホームの検討

政策企画会議の暮らしの検討部会を中心に、新しく制度化された日中支援型のグループホーム等の検討をしています。君津市の廃校の建物や市が所有している土地の有効利用の話をいただいたりしていますが、具体的な計画の立案等までには至っていません。

（3）住まいの環境整備

MOMOと勝手の家への水道の敷設工事が終了しました。10月より水道を利用しての生活を始めています。入居者の高齢化に伴って、COCOの玄関のアプローチに手すりを取り付けました。今後、お風呂や廊下への手すりの取り付け等環境整備が必要になってきます。各ホームへの車椅子の配置を始めています。（3ホーム／6ホーム配置）

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

①

取り組み	結果報告
「住民のひとり」としてこの地域で暮らしていくために、特別なことをするのではなくて、日々の暮らしの中で、色々な方とお知り合いになっていく。	食材の買い出しで近所のお肉屋さんや魚屋さんを利用しています。また、味噌と醤油を地元産のお店で購入しています。ビールを買うとおつまみをもらったり、寒い日には、甘酒があるよと頂いたりしています。一人ひとりがそれぞれの場所で少しずつですが、ひとりの住人としてご近所付き合いを始めています。

②

取り組み	結果報告
高齢の方の暮らしのサポート ケアマネージャーや相談支援員との連携	「阿羅漢」という65歳以上の方の週の中日のお休み（現在対象者3名）は、本人たちの生活サイクルの一部になっています。 ケアマネが中心となって、サービスの調整会議を行っています。日中のサービスの検討等、介護と障害サービスの調整が必要になっています。

③

取り組み	結果報告
ひとりひとりの暮らしがより豊かになるようなサポート 地域のサークル活動等への参加	地域のサークルに参加して3年になります。 フラダンス（17回）、カラオケ（10回）、和菓子教室（5回）、料理教室（3回）にとたくさんの地域の方との関係が広がっています。 サーカス（キュリオス）、コロッセコンサート、歌謡コンサート（小林幸子）、ボーリング大会（2回）、ハイキング（3回）いちご狩りなど休日のお出かけも個別に楽しんでいます。

【安全防災】

① 防災訓練

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日				5・7・13・14・21・24	2・5・10					6・11～14・27			11	16
訓練内容	避難			○						○			○	3
	救助				○									1
	通報			○						○				2
	消火			○						○				2
消防署の立会					○									1
消防器具設備点検						○						○		2

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 20 件

発生日	事故等の状況
月 日	

県への報告事故や通院しなければならない怪我等はありませんでした。20件の事故に関しては、服薬時の飲み忘れ等の事故が多く、服薬時のマニュアルの再確認と服薬時のサポート職員の意識付けのため、事故の発生のデータより、3ヶ月に1回の服薬時マニュアル確認等を行っていくようにします。

③ ひやりはっと報告 発生件数 74 件

報告の40%は、服薬時の報告です。毎月行われている「ひやりはっと報告」が各職員の意識付けには、まだ不十分なようです。MOMOと勝手の家では、害虫の報告が7件あり、入居者が刺されたりすることはありませんでしたが、早めの対応が必要になっています。

- ④ 災害事故等の発生状況 発生件数 0 件
大きな災害事故等はありませんでした。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
ひとりひとりの暮らしを楽しくしていくために具体的にどのようなサポートをしていくのかを支援計画に明記しています。特別なことではなく、日常の暮らしの中から、一人の住民として暮らししていくために広がっていく人と人との繋がりを大切にしていく。	地域の趣味のサークルに参加しています。フラダンス教室、料理教室、和菓子教室、カラオケ教室、歩け歩け大会、コーヒー講座、体操教室、ボーリング大会などひとりの住民としての繋がりが広がっています。歌謡コンサートやサーカスの鑑賞、イチゴ狩り等趣味を楽しむ時間も増えてきています。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食			
種類	人数	種類	人数	種類	人数	種類	種類
白米	30	軟菜	2	糖尿食			
全粥		きざみ食	2	減塩食			
五分粥	2	流動食		潰瘍食			
ペースト	1	ペースト	1				

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
入居者	11,463	3,110	11,421	25,994
食事単価	300	400	500	1,200

② 健康診断

入居者が利用している日中の事業所が行っている健康診断のデータを共有しています。

③ 衛生管理

実施月日	実施項目	実施結果	実施業者等
毎月	浄化槽保守点検（MOMO・勝手）	良好	中央エンタープライズ
4 月 10 日	浄化槽保守点検（のどか COCO）	良好	ホワイト
4 月 27 日	貯水槽清掃	良好	ハウスガード
4 月 27 日	ネズミ・こん虫等防除	棲息は認められません 良	ハウスガード
6 月 15 日	浄化槽保守点検（ほのか）	良好	ホワイト
8 月 6 日	浄化槽保守点検（あけぼの）	良好	ホワイト
11 月 13 日	浄化槽検査（MOMO・勝手の家）	良好	千葉県浄化槽検査センター
12 月 6 日	浄化槽保守点検（のどか）	良好	ホワイト
2 月 27 日	浄化槽保守点検（ほのか）	良好	ホワイト

④ 活動

実施月日	内容	場所
月 日		

⑤ 行事

実施月日	内容	場所
9 月 14 日	日帰り旅行 ～新勝寺で特上うな重 湯けむり温泉の旅～	成田山・成田空港周辺
9 月 21 日	日帰り旅行 ～新勝寺で特上うな重 湯けむり温泉の旅～	成田山・成田空港周辺
9 月 27 日	日帰り旅行 ～乃木坂46のミュージカル「セーラームーン」～	赤坂ACTシアター
10 月 2 日	日帰り旅行 ～勝浦かんぼの宿でのんびり温泉と船盛り～	鴨川・勝浦
10 月 5 日	日帰り旅行 ～鎌倉 豆柴カフェで癒されて フェリーの旅～	鎌倉

10月10日	日帰り旅行 ～鉄道博物館とグリコピア 見学三昧～	埼玉
10月12日	日帰り旅行 ～ゾウのショーを見たあとは、上総の湯で一風呂～	市原ゾウの国
10月23日	日帰り旅行 ～新勝寺で特上うな重 湯けむり温泉の旅 ～	成田山・成田空港周辺
11月7日	日帰り旅行 ～高尾山の紅葉と横浜中華街の食べ歩き～	八王子・横浜
11月8日	日帰り旅行 ～誕生日に夢の国 みんなにお祝いされて～	東京ディズニーランド
11月14日	日帰り旅行 ～鉄道博物館とグリコピア 見学三昧～	埼玉
11月16日	日帰り旅行 ～ゾウのショーを見たあとは、イルミネーション～	市原ゾウの国・東京ドイツ村
11月20日	日帰り旅行 ～高尾山の紅葉とみなとみらいでのんびり温泉～	八王子・横浜
11月30日	日帰り旅行 ～ゾウのショーを見たあとは、居酒屋で飲んだくれ～	市原ゾウの国・大多喜

*今回の旅行のテーマは「好きな人と行きたい場所へ旅に出かけよう」です。

(2) 職員に関する事項

①

取り組み	結果報告
高齢の方の暮らしのサポートに必要な職員のスキルアップ	昨年に引き続き、現場の生活支援員を中心に1名の職員が介護福祉士の資格取得にチャレンジし、合格しました。介護実習で得た技術や知識が高齢の方のみではなく、入居者の暮らしをサポートする現場で役に立っています。これで10名が介護福祉士の資格を取得しています。

②

取り組み	結果報告
勤務体制の改善（夜勤や土日の勤務等）	昨年度同様、休日の9:00～22:00の時間帯の勤務を9:00～18:00と13:00～22:00という8時間勤務体制にしています。1～2ホームで週1回程ですが、長時間の勤務体制が少しずつ改善されてきています。

③

取り組み	結果報告
リフレッシュ休暇（益正月の休暇が取れないため）	本人の希望の月に公休も含め、有給を使ってのリフレッシュ休暇（5連休）を行っています。生活支援員11名中2名がリフレッシュ休暇を取得しています。今年度は、5連休というお休みは、勤務の関係上難しくなっています。

【会議】

① 職員会議

実施月日	内容
4月26日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当（入居者の様子） 服薬について
6月28日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「おこづかい」について
7月17日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「日帰り旅行」について
8月28日	事業報告について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「日帰り旅行」について
9月18日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「法人合同研修」について
10月25日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「日帰り旅行」について
11月27日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当
12月27日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「S-K-Yプロジェクト」の説明
2月28日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「事業計画 予算」について
3月21日	虐待防止について 「防災」担当（ひやり・事故報告） 「保健」担当 「人事」について

② ケース会議

実施月日	内容
6 月 14 日	Tさんの今後の暮らしに関して (相談支援 日中事業所 GH 行政)
8 月 21 日	Tさんの今後の暮らしに関して (相談支援 日中事業所 GH 行政)
9 月 6 日	Tさんの今後の暮らしに関して (相談支援 日中事業所 GH 行政 家族)

【研修】

① 事業所内研修

実施月日	講師	内容
4 月 26 日	キャノン 井上氏	設置機械の変更に伴い AEDの使い方
6 月 28 日	管理者	「亜由未が教えてくれたこと」重い障害があっても地域で暮らす理由 ハートネットTV視聴
7 月 17 日	生活支援員	トランス実技 スライディングシートの使い方・浅座りの方法
8 月 28 日	管理者	「ともに、生きる」障害者殺傷事件2年の記録 NHKスペシャル視聴
9 月 18 日	管理者	「旧優生保護法ってなに？」ハートネットTV視聴
10 月 15 日	管理者	「入浴支援」「薬のセットの仕方」マニュアル等の確認
2 月 28 日	管理者	「大往生～わが家で迎える最期～」NHKスペシャル視聴
3 月 22 日	管理者	「家族の時間～東京・ある小児在宅医と、子どもたち～」 ハートネットTV視聴
3 月 29 日	管理者	「障害者の地域生活」ハートネットTV視聴

② 事業所外研修

実施月日	研修名	場所	参加人数
5 月 10 日	H30年度障害者総合支援法の改正について	君津健康福祉センター	2
5 月 17 日	「奇跡の手紙」映画視聴	君津文化ホール	12
6 月 5 日	「共生ホームの運営について」管理者・サビ管研修会	千葉市文化センター	2
6 月 21 日	メンタルヘルス研修	千葉県社会福祉センター	2
7 月 6 日	拘縮・褥瘡予防ケア研修 生活リハビリの達人に学ぶ	千葉県社会福祉センター	1
7 月 24 日	医学知識研修	千葉県社会福祉センター	1
8 月 2 日	アサーション研修 コミュニケーションスキルを高めるために	千葉県社会福祉センター	1
8 月 30 日	「本人の意思に向き合う」世話人会	君津健康福祉センター	7
10 月 11 日	「正常性バイアスによる災害時の逃げ遅れ」世話人会	君津健康福祉センター	6
11 月 5 日	存在にこそ価値がある！地域支援セミナー	ホテルグリーンタワー幕張	2
11 月 6 日	重い障がいのある方たちの支援「普通に生きる」小沢映子氏	ホテルグリーンタワー幕張	2
11 月 21 日	「これって虐待？」地域支援部会	千葉県スポーツ科学センター	2
11 月 22 日	～住まいについて～ 座談会	君津健康福祉センター	7
11 月 27 日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	千葉県教育会館	1
11 月 29 日	強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	ふるさと学舎	1
11 月 29 日	難病患者等ホームヘルパー養成研修	千葉市文化センター	1
12 月 1 日	グループホームの原点と未来～繋がる絆～ GH大会	千葉県教育会館	3
1 月 19 日	第37回千葉県グループホーム講座	君津市図書館	2
1 月 24 日	「家族・支援者・それぞれの立場からの思い」サビ管会	君津健康福祉センター	6
1 月 31 日	「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」映画視聴	木更津イオンUSシネマ	11
2 月 5 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	ホットライン船橋教室	1
2 月 6 日	国際介護用品展	国際フォーラム	3
2 月 7 月	国際介護用品展	国際フォーラム	3
2 月 12 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	ホットライン船橋教室	1
2 月 25 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	千葉市民会館	1
2 月 27 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	千葉市民会館	1
3 月 26 日	サビ管フォローアップ研修	千葉県教育会館	2

(3) 全体に関する事項

【苦情受付】 件数 0 件

【地域との交流】

実施月日	内容
5 月 27 日	ゴミゼロ運動 各ホーム地区ごとに参加

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入月日	人数	団体名等
月 日		特にありませんでした

【主な出来事】

月 日	出来事
7 月 3 日	COCO玄関の手すり取り付け
10 月 26 日	MOMO&勝手の家 水道工事完了 水道利用開始

ケアホームCOCO 決算

収支計算書

1. 収 入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
障害福祉サービス事業収入	148,960,000	149,283,840	-323,840	98.9%
受取利息配当金収入	4,378	6,144	-1,766	0.0%
その他の収入	1,640,100	1,640,460	-360	1.1%
その他の施設整備等による収入	80,000	88,140	-8,140	0.1%
収 入 合 計	150,684,478	151,018,584	-334,106	100.0%

2. 支 出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	93,876,250	93,461,492	414,758	61.9%
事業費支出	23,142,064	22,225,801	916,263	14.7%
事務費支出	7,150,764	6,721,866	428,898	4.5%
その他の支出	1,860,000	1,856,949	3,051	1.2%
その他の施設整備による支出	235,000	143,145	91,855	0.1%
固定資産取得支出	1,220,400	1,220,400	0	0.8%
積立資産支出	17,500,000	19,600,000	-2,100,000	13.0%
拠点区分間繰入金支出	5,700,000	5,700,000	0	3.8%
支 出 合 計	150,684,478	150,929,653	-245,175	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 88,931 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
水道敷設工事 (MO&勝手)	734,400	構築物	水道加入負担金 (MO&勝手)	486,000	権利

固定資産

期首帳簿価額	48,461,743	うち国庫補助金等の額	17,482,969
当期増加額	1,220,400		0
当期減少額	2,141		0
当期減価償却額	9,415,254		3,190,281
期末帳簿価額	40,264,748		14,292,688
取得価額	153,883,195		45,379,000
減価償却累計額	113,618,447		31,086,312

分析

経常活動増減差額率	13.34%
純資産比率	96.28%
職員1人当たりサービス活動収益	6,685,349
職員1人当たり経常活動増減差額	901,897
サービス活動収益人件費率	63.41%
職員1人当たり人件費	4,238,924
職員1人当たり給与	3,730,321
正規職員1人当たり給与	4,203,709
契約職員1人当たり給与	3,196,971
正規職員比率	52.98%

サービス活動収益計	149,283,840
サービス活動外収益計	1,646,604
人件費+福利厚生費+業務委託費	94,655,178
経常増減差額	20,139,363
職員給与計	83,298,073
(うち正規職員給与)	49,729,881
(うち契約職員給与)	33,568,192
年間平均職員数	22.33
年間平均正規職員数	11.83
年間平均契約職員数	10.50

1. 平成30年度総括

生活介護は、にこちゃん喫茶を中心にいろいろな分野の人たちと連携することができた一年でした。和光保育園の『窯倶楽部』の人たちと一緒に、にこちゃん喫茶で使うカップやソーサー、小鉢などを陶芸したり、薪割りや窯に火を入れたり、多くの人が関わってくれました。つながりの輪はどんどん広がり、『公民館カフェ』の取り組みが、千葉コラボ大賞になり、千葉県からも取り組みが先進的だと認められました。

放課後等デイも地域の方々にたくさん関わって頂きました。将棋に興味をもった児童に『竹岡将棋愛好会』の方が、将棋はもちろん礼儀まで教えてくれました。他事業所の利用者が児童たちの似顔絵を描いてくれて、それに色づけをして富津市文化祭に出展もしました。作業療法士と連携して高校受験対策にも取り組みました。

平成30年度は、大人も子どもも利用者も職員も、いろいろな方に関わってもらい、多くの人と繋がれた一年でした。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

(1) 職員配置状況

生活介護	施設長	サビ管	事務員	生活支援員	看護職員	医師
配置基準	1	1		10.8		必要数
30年度職員数	1		5	16	1	嘱託
常勤換算	0.2	0.6	4.2	15.4	1	

放課後等デイ	施設長	児発管	保育士	児童指導員	指導員
配置基準	1	1	1		1
30年度職員数	1	1	1	1	1
常勤換算	0.2	1	1	1	1

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
20代	3	1	4
30代	3	4	7
40代	4	6	10
50代	2	2	4
60代	2	0	2
計	70	65	122

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	1	1	2
1年以上～2年未満	2	2	4
2年以上～3年未満		2	2
3年以上～5年未満	5	2	7
5年以上～10年未満	2	4	6
10年以上～15年未満		2	2
15年以上～20年未満	1		1
20年以上	3		3
計	14	13	27

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士	4	2	6
精神保健福祉士	1	1	2
介護福祉士	1	2	3
介護支援専門員	3	2	5
保育士	1	3	4
看護師・准看護師		1	1
介護職員初任者研修	2	2	4
計	12	13	25

3. 利用者に関する事項

(1) 障害者支援施設

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	24	23	24	22	23	25	24	23	22	20	23	275
契約者数・定員	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
延利用者数	782	786	782	801	733	733	777	758	757	741	699	785	9,134
1日あたり利用者数	35.5	32.8	34.0	33.4	33.3	31.9	31.1	31.6	32.9	33.7	35.0	34.1	33.2
利用率(%)	101.6%	93.6%	97.1%	95.4%	95.2%	91.1%	88.8%	90.2%	94.0%	96.2%	99.9%	97.5%	94.9%

② 市町村別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%	※コメント欄
千葉市	1	5	6	15.0	圏域別
市川市	1		1	2.5	安房郡市 7人(男 6人 女 1人 17.5%)
館山市	2		2	5.0	君津郡市 20人(男 14人 女 6人 50.0%)
木更津市	3	1	4	10.0	他千葉県内 13人(男 6人 女 7人 32.5%)
松戸市	1		1	2.5	県外 0人(男 0人 女 0人 0.0%)
市原市	1		1	2.5	男女比
鴨川市	4	1	5	12.5	男性利用者 26人 65.0%
君津市	4	1	5	12.5	女性利用者 14人 35.0%

富津市	7	4	11	27.5
四街道市		1	1	2.5
いすみ市	2		2	5.0
芝山町		1	1	2.5
計	26	14	40	100.0

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
19歳以下	1	1	2	5
20～29歳	6	2	8	20
30～39歳	2		2	5
40～49歳	4	4	8	20
50～59歳	9	4	13	32.5
60～69歳	3	3	6	15
70歳以上	1		1	2.5
計	26	14	40	100.0

※コメント欄

全体利用者平均年齢：45.2歳

男性利用者平均年齢：43.7歳
(最年長者 70歳 最年少者 18歳)

女性利用者平均年齢：48.2歳
(最年長者 68歳 最年少者 19歳)

④ 障害支援区分別利用状況：平成31年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分4	4	4	8	20
区分5	9	2	11	27.5
区分6	13	8	21	52.5
計	26	14	40	100.0

※コメント欄

平均障害支援区分 全体 区分5.3
(男 区分5.3 女 区分5.3)

⑤ 入・退所の状況：平成31年3月31日現在

新規利用契約者			利用契約解除者		
男	女	計	男	女	計
1		1			0

退所理由	男	女	計
該当者なし			0

(2) 日中一時支援

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	22	24	23	24	22	23	25	24	23	22	20	23	275
契約者数・定員	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
延利用者数	0	0	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	20
1日あたり利用者数	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
利用率(%)	0.0%	0.0%	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%

(3) 放課後等デイサービス

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	21	23	20	22	20	21	23	21	20	20	20	21	252
契約者数・定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
延利用者数	98	112	114	147	150	104	138	127	136	139	151	155	1,571
1日あたり利用者数	4.7	4.9	5.7	6.7	7.5	5.0	6.0	6.0	6.8	7.0	7.6	7.4	6.2
利用率(%)	46.7%	48.7%	57.0%	66.8%	75.0%	49.5%	60.0%	60.5%	68.0%	69.5%	75.5%	73.8%	62.3%

② 市町村別利用状況

市町村名	男	女	計	%
富津市	7	3	10	90.9
君津市	1		1	9.1
計	8	3	11	100.0

③ 年齢別利用状況

年齢	男	女	計	%
7～9歳	2	1	3	27.3
10～12歳	5	1	6	54.5
13～15歳	1	1	2	18.2
計	8	3	11	100.0

④ 療育手帳区分別利用状況

障害支援区分	男	女	計	%
A-2		1	1	20.0
B-2	3	1	4	80.0
計	3	2	5	100.0

⑤ 利用の状況

学校	新規利用契約者			利用契約解除者		
	男	女	計	男	女	計
湊小学校			0			0
環小学校	2	1	3			0
竹岡小学校	1		1			0
天羽中学校			0			0
計	3	1	4	0	0	0

退所理由	男	女	計
該当者なし			0

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

(1) 湊地区近辺の方々の困りごとを手助けできるような取り組みをしていきます。

(買物代行や草取り、地域の情報発信など)

天羽地区地域包括支援センターの方や民生委員の方、シルバー人材センターの方などと連携し、湊付近で困っている方の買物支援や銀行の付き添い、草取り、ゴミ清掃などをお手伝いすることができました。

(2) にこちゃん喫茶で地域の方々のニーズに応えられる喫茶店を目指していきます。

(軽食やスイーツの提供、営業時間の延長など)

地元の民生委員さんからの要望もあり、3月より営業時間を2時間前倒して11時～15時に延長することができました。またホットサンドやコーヒーゼリーなど軽食やカフェラテなど新メニューも提供できるようになり、大変好評です。

(3) 『お互い様』『おかげ様』『おつかれ様』を合言葉に利用者支援などお互いに支え合い、助け合える職員集団を目指し、連携のとれた支援体制を確立します。

だんだん得意分野で存分に貢献してもらおうという雰囲気定着してきたように思います。一方でどうしても業務の質や量に偏りが出たり、そこをどうケアしていくか新たな課題も見えてきました。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【施設環境整備】

取り組み	結果報告
太陽のしずく本館土地・建物の買い取り	平成30年度末で賃貸借契約が満了を迎えることに伴い、買取交渉を重ね、10月1日に東京電力パワーグリッドから土地・建物を買収することができました。

取り組み	結果報告
カーポートの設置	雨天時の車両の乗降はとても改善されました。立地的に風が強いので、強風に強いタイプのものを選び、地元業者に依頼したので、レスポンスのよいメンテナンスも期待できそうです。

取り組み	結果報告
マイクロバスを湊ひかり学園より移管	『バスに乗れる』と笑顔になる利用者がたくさんいました。まだ計画段階ですが、今後は利用者と地域の方と一緒に乗せた取り組みをしていきたいと考えています。

【安全防災】

取り組み	結果報告
備蓄品の整備と補充を計画的に実施	1日目から3日目までの備蓄食料（朝・昼・夕）に分け整備しました。また、それぞれの備蓄食料品に消費期限を貼り分かりやすくしました。

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日		28日					12日					11日	3
訓練内容	避難	○					○					○	3
	救助	○					○					○	3
	通報						○						1
	消火						○						1
消防署の立会							○						1
消防器具設備点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	12

② 負傷・事故等の発生状況 発生件数 15 件

発生日	事故等の状況
5 月 11 日	本館と別館を繋ぐスロープで車イスの利用者支援中に前に転倒。顔面を打ち、前歯2本脱臼してしまう。
5 月 18 日	車から降車してもらう際に、段差につまづき、膝から転倒し、裂傷してしまう。
9 月 24 日	利用者がお仕事中、カゴにつまづき、転倒。左まゆ下付近を裂傷してしまう。
10 月 16 日	利用者移動支援中、バランスを崩し、転倒。背中から左肩にかけて擦過傷、打撲してしまう。

③ ひやりはっと報告 発生件数 295 件

ひやりはっとの報告をミーティングでおこない、状況を共有し再発防止の取り組みを行いました。昨年度同様、同じ方が同じようなひやりが見られており、改めて情報の共有から再発防止へ向けての取り組みを見直す必要があると感じています。昨年度同様に概ねハインリッヒの法則通りの数字となっていました。

④ 災害事故等の発生状況 発生件数 0 件

今年度は台風や強風による災害事故等はありませんでした。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
年度初めに個別支援計画の周知を会議でおこなう。日々の記録と月のまとめに個別支援計画の長期目標、短期目標を入れ意識してもらう。個別支援計画に担当者の意見を取り入れる。	月のまとめにおいては、各担当者が個別支援計画を意識してくれ、モニタリングで支援の変更を担当から提案してくれることにもつながっています。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食		治療食			
種類	人数	種類	人数	種類	人数	種類	種類
白米	36	軟菜	5	糖尿食	該当者なし		
全粥	4	きざみ食	8	減塩食	該当者なし		
五分粥	該当者なし	流動食	該当者なし	潰瘍食	該当者なし		
パースト	該当者なし	パースト	該当者なし				

【給食数】

	朝食	昼食	夕食	合計
利用者		14,655		14,655
食事単価		390		390

② 健康診断

実施年月日	対象者	検査等内容	実施病院等
5月14日	利用者	胸部X線	ちば県民保健予防財団 天羽診療所
5月29日	利用者	採血・検尿	東条病院
7月24日	利用者	検便（便培養）	有研
10月15日	利用者	採血・検尿	東条病院
2月4日	利用者	検便（便培養）	有研
*2ヶ月1回	利用者	医療健康相談（往診）	天羽診療所 今村医師

③ 衛生管理

実施年月日	実施項目	実施結果	実施業者等
4月11日	害虫駆除（にこちゃん喫茶）	良好	ダスキン
6月18日	浄化槽点検	良好	マルコー
10月11日	害虫駆除（にこちゃん喫茶）	良好	ダスキン
10月18日	浄化槽点検	良好	マルコー
10月19日	浄化槽点検	良好	マルコー
1月31日	浄化槽点検	良好	マルコー
2月20日	浄化槽点検	良好	マルコー

④ 活動

実施年月日	内容	場所
はたL I K E	BOXティッシュカバー、座布団、雑巾作成 販売	太陽のしずく
アーチ館	午前湊の市民会館、午後望井地区の方の敷地清掃等	湊地区、望井地区
BSC	午前新舞子地区の個人宅敷地清掃等、午後佐貫地区他事業所敷地清掃等	新舞子地区、佐貫地区
いっちょ やってみる課	午前、湊ひかり学園とコラボ活動（歯ブラシリサイクル、畑作業、創作活動他）午後、富津市役所花壇整備	湊ひかり学園、富津市役所
買い物隊	地域の高齢者の買い物同行、銀行への同行、事業所内での必要物品等の買い物	湊地区高齢者宅、千葉銀、吉田屋、市内外のホームセンター他
にこちゃん 喫茶	にこちゃん喫茶の営業、市内外のイベント出店、レジスター操作、洗いものなど後片付け、必要物品購入他	にこちゃん喫茶、珈琲工房やまぐち、おんじい、市内スーパー等、市内外イベントへ
WA！幸	保育園敷地内外の整備、清掃作業全般	和光保育園他
工房 ひとしずく	作品作り（ビーズアクセサリー他）、創作活動（カレンダー作成他）、材料集め、材料購入、出店時作品展示販売、出店催し物見学	太陽のしずく、市内外イベント、新舞子海岸、上総湊海岸他
サイクルリ PET	ローソン、セブンへ回収、ペットボトルとキャップ洗浄、リサイクル機へ投入、ペットボトルのつぶし、必要物品の購入、道具洗い、回収業者へ納品、あけぼの園にキャップ納品	どんぐりの郷、法人事業所、ローソン、セブンイレブン、吉原、あけぼの園、吉田屋、ランドローム、コメリ、太陽のしずく
サイクルリ缶	ローソン、セブンへ回収、缶の洗浄とアルミ・スチールの分別、缶つぶし、必要物品購入、回収業者へ納品、入金、道具洗い	ローソン、セブンイレブン、コメリ、岡本産業、郵便局、吉原、太陽のしずく
きゅっと きゅっと	お弁当箱洗い、すすぎ、送風仕上げ、拭き仕上げ、業者へ納品、必要物品の購入	まごころ弁当、岡村弁当、太陽のしずく、コメリ、セブンイレブン
どんぶらこ	『ケアホームCOCO』のシーツ洗濯、干し、たたみ仕上げ、納品、アイロンがけ、必要物品購入、洗濯板での手洗い、二層式洗濯機でのすすぎや脱水	太陽のしずく、各グループホーム、コメリ、コインランドリー
考えてやりま しょう	水汲み、郵便配達（法人事業所、郵便局）、必要物品等購入、和光保育園お弁当配達、足湯マッサージ、道の駅のトイレチェック、地域にある足湯効能調べ	郵便局、法人事業所、志駒水汲み場、浅間山水汲み場、カインズ、和光保育園、道の駅他

⑤ 行事

実施年月日	内容	場所
4 月 4 日	花見	小櫃堰公園
4 月 28 日	BBQ	太陽のしずく
5 月 3 日	カレーデー	太陽のしずく
5 月 4 日	外食	君津、市原、木更津、富津他
6 月 16 日	オープンデー	千葉市、木更津市、君津市他
7 月 14 日	オープンデー	成田市、勝浦市、九十九里町他
7 月 18 日	水祭り	太陽のしずく
8 月 8 日	水祭り	太陽のしずく
8 月 11 日	オープンデー	南房総市、千葉市、市原市他
8 月 22 日	縁日	太陽のしずく
8 月 25 日	オープンデー	マザー牧場（花火）、市原市他
8 月 31 日	児童お泊り学習	太陽のしずく
9 月 15 日	オープンデー	海老名市、館山市、千葉市他
9 月 29 日	オープンデー	皇居、さいたま市他
10 月 17 日	スポーツフェス	旧大山小
12 月 1 日	オープンデー	マザー牧場（イルミネーション）他
12 月 19 日	クリスマス会	太陽のしずく
12 月 29 日	蕎麦デー	太陽のしずく
1 月 5 日	切り餅デー	太陽のしずく
1 月 26 日	オープンデー	マザー牧場（イルミネーション）他
3 月 2 日	オープンデー	牛久市、千葉市、木更津市他
3 月 16 日	オープンデー	牛久市、千葉市、御宿町他
3 月 27 日	JOBお疲れ様会	太陽のしずく
3 月 27 日	卒業生の門出を祝う会	太陽のしずく

（２）職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
職員との面談の充実	定例の面談の他に『ぶちっと面談』を試験的に行いました。毎日１５分程度一人の職員と話しました。何気ない日常での思いや疑問をレスポンスよくやりとりができたと思います。

【福利厚生】

特別に記載する事項はありません。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	対象者	参加人数	内容
4 月 6 日	全職員	22	1. 各ジョブ担当から 2. 係、委員会から 3. 全体的な視点から
5 月 4 日	全職員	22	1. 各ジョブ担当から 2. 係、委員会から 3. 全体的な視点から
6 月 8 日	全職員	21	1. 各ジョブ担当から 2. 係、委員会から 3. 全体的な視点から
7 月 6 日	全職員	23	1. 各ジョブ担当から 2. 係、委員会から 3. 全体的な視点から
8 月 3 日	全職員	22	1. 各ジョブ担当から 2. 係、委員会から 3. 全体的な視点から
9 月 7 日	全職員	22	1. 各ジョブ担当から 2. 係、委員会から 3. 全体的な視点から
10 月 5 日	全職員	23	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. グループワーク 4. 全体的な視点から
11 月 2 日	全職員	22	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. グループワーク 4. 全体的な視点から
12 月 7 日	全職員	18	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. グループワーク 4. 全体的な視点から
1 月 11 日	全職員	22	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. グループワーク 4. 全体的な視点から
2 月 8 日	全職員	21	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. グループワーク 4. 全体的な視点から
3 月 8 日	全職員	22	1. 連絡事項 2. 各ジョブ報告 3. グループワーク 4. 全体的な視点から

② ケース会議

実施年月日	対象者	参加人数	内容
4 月 20 日	全職員	21	当年度個別支援計画の確認
7 月 20 日	全職員	21	『K.Kさん』について
8 月 16 日	全職員	21	前期モニタリング
9 月 21 日	全職員	21	『S.Tさん』『Y.Sさん』について
12 月 21 日	全職員	23	『K.Kさん』について
1 月 18 日	全職員	22	後期モニタリング
2 月 22 日	全職員	22	次年度に向けてジョブ検討
3 月 22 日	全職員	22	次年度個別支援計画の確認
月 日	児童担当職員		ひと月に1回、療育相談の実施（年間11回）8月除く

【研修】

① 事業所内研修

実施年月日	対象者	参加人数	講師	内容
5 月 18 日	全職員	20	各ジョブ担当	今年度のジョブについて
6 月 7 日	全職員	27	田熊立先生（CAS）	困った行動も子どもを伸ばしてポジティブに解決していく
10 月 26 日	全職員	22	石川隆教氏（勸修院住職）	法人合同研修
11 月 16 日	全職員	30	プロジェクト担当	S-K-Yプロジェクトについて
12 月 21 日	全職員	23	アイデア企画室	朝、夕の過ごし方について

② 事業所外研修

実施年月日	研修名	場所	参加人数
4 月 16 日	困った行動も子どもを伸ばして	君津市生涯学習交流センター	5
5 月 13 日	千葉放課後連 定期総会・研修会	淑徳大学 千葉キャンパス	2
5 月 14 日	強行研修（16人研修）	千葉市ビジネス支援センター	1
5 月 19 日	強行研修（16人研修）	千葉県教育会館	1
5 月 19 日	千葉県TEACCHプログラム研究会 第1回連続セミナー	千葉県教育会館	9
5 月 23 日	強行研修（16人研修）	千葉県商工会議所	1
5 月 29 日	支援者のためのセルフケアスキルや面談のスキルを学ぼう	富津市役所	1
5 月 30 日	強行研修（16人研修）	千葉市ビジネス支援センター	1
6 月 6 日	強行研修（16人研修）	千葉市ビジネス支援センター	1
6 月 7 日	福祉車両安全運転講習会	袖ヶ浦市民会館	3
6 月 9 日	多様性時代の療育支援	鴨川福祉センター	5
6 月 11 日	君津特別支援学校 学校公開	君津特別支援学校	3
6 月 18 日	精神障害者の就労について	木更津市民総合福祉会館	3
6 月 20 日	成年後見制度について	富津市役所	5
6 月 22 日	千葉県強度行動障害 支援者養成研修（基礎研修）	千葉県教育会館	3
6 月 27 日	千葉県強度行動障害 支援者養成研修（基礎研修）	ふる里学舎	3
7 月 5 日	植草学園大学 公開講座2018	植草学園短期大学	1
7 月 7 日	特性に基づいた視覚支援	千葉県商工会議所	6
7 月 10 日	障害のある方への意志決定支援	美浜区保健福祉センター	1
7 月 18 日	保護司の役割について	富津市役所	1
7 月 27 日	社会福祉における生と性をめぐる今日的課題	有楽町朝日ホール	2
7 月 31 日	障害者差別解消法の概要と必要とされる支援の在り方について	市原市民会館	1
8 月 23 日	望まない入院とその退院支援、保健所の役割について	富津市役所	1
9 月 18 日	制度にのらない人の実態と支援について	富津市役所	1
9 月 22 日	自閉症基礎研修	公津の杜 コミュニティーセンター	2
9 月 26 日	母子子ネット視察研修	そらまめホーム、母子子クラブ	2
10 月 3 日	発達障がいをもとに理解し、寄り添うか	桜井公民館	1
10 月 27 日	自閉症スペクトラムの障害支援	千葉県商工会議所	5
10 月 29 日	精神障害者の就労について	富津市役所	1
11 月 6 日	職員のメンタルヘルス	千葉県社会福祉センター	2
11 月 17 日	幼児期から成人まで見通して安心して暮らすために	周西公民館	3
11 月 27 日	千葉県強度行動障害 支援者養成研修（基礎研修）	千葉県教育会館	2

11月29日	千葉県強度行動障害 支援者養成研修（基礎研修）	ふる里学舎	2
11月29日	日中活動支援部会 全国大会	新横浜プリンスホテル	2
11月30日	日中活動支援部会 全国大会	新横浜プリンスホテル	2
12月10日	自閉症知る講座	君津市生涯学習交流センター	4
12月16日	入所施設における視覚支援の取り組み	千葉県教育会館	5
12月21日	発達障がいについて～学童期における支援～	富津市役所	3
1月6日	基幹相談支援、地域生活支援拠点	富津市役所	3
1月15日	支援者のためのセルフケアスキルや信頼される対人援助	富津市役所	2
1月22日	権利擁護	千葉県社会福祉センター	3
2月20日	性的マイノリティーについて	富津市役所	2
2月24日	家庭、学校、施設の実践報告	千葉県教育会館	6
3月8日	自閉症基礎研修	公津の杜 コミュニティーセンター	2
3月13日	精神疾患と知的障害者をやさしく理解する研修会	市原市民会館	2

（３）全体に関する事項

【苦情受付】 件数 1 件

苦情の内容	対応状況
利用者が負傷してから受診に至るまでの時間が長い。また複数の病院に係る必要があるときの段取りが悪い。	緊急時の通院の基準を定めた。また通院対応を歯科も想定し、職員全体に周知徹底した。

【地域との交流】

実施年月日	内容
5月4日	錦海亭『にこちゃん喫茶』出店
5月27日	カラオケチャリティーコンサート『にこちゃん喫茶』出店
6月3日	公民館カフェ『にこちゃん喫茶』出店
7月21日	鴨川ひかり学園祭『にこちゃん喫茶』出店
7月22日	わこう村 窯倶楽部 薪割り参加
9月2日	公民館カフェ『にこちゃん喫茶』出店
9月16日	木更津市民文化祭 将棋大会参加
10月13日	湊ひかり学園祭『にこちゃん喫茶』出店
11月3日	グローカルハピネス『にこちゃん喫茶』出店
11月18日	和光バザール『にこちゃん喫茶』出店
12月8日	わこう村 窯倶楽部 薪割り参加
12月9日	わこう村 窯倶楽部 陶芸
12月22日	公民館カフェ『にこちゃん喫茶』出店
2月10日	将棋大会参加
3月24日	公民館カフェ『にこちゃん喫茶』出店

【ボランティア・実習生の受け入れ】

受入年月日	人数	団体名等
6月1日	1	君津特別支援学校生徒1名（6/1～6/14） 職場実習
10月18日	1	君津特別支援学校生徒1名（10/18～10/31） 職場実習

【主な出来事】

年月日	出来事
10月1日	本館を東京電力パワーグリッドより買い取り
10月30日	カーポート設置
3月1日	にこちゃん喫茶リニューアルオープン（開店時間変更13：00⇒11：00、軽食等新メニュー追加）

太陽のしずく 決算

収支計算書

1. 収 入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
障害福祉サービス事業収入	151,167,746	152,550,806	-1,383,060	70.2%
経常経費寄附金収入	145,000	145,000	0	0.1%
受取利息配当金収入	6,100	4,628	1,472	0.0%
その他の収入	1,610,000	1,578,990	31,010	0.7%
その他の施設整備等による収入	924,300	924,300	0	0.4%
積立資産取崩収入	33,600,000	33,600,000	0	15.5%
拠点区分間繰入金収入	28,500,000	28,500,000	0	13.1%
収 入 合 計	215,953,146	217,303,724	-1,350,578	100.0%

2. 支 出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	121,098,930	121,060,227	38,703	56.1%
事業費支出	17,258,733	16,132,991	1,125,742	7.5%
事務費支出	11,680,656	10,542,840	1,137,816	4.9%
その他の支出	1,460,000	1,442,854	17,146	0.7%
その他の施設整備による支出	115,425	115,425	0	0.1%
固定資産取得支出	33,989,402	33,989,402	0	15.8%
積立資産支出	19,250,000	21,250,000	-2,000,000	9.9%
拠点区分間繰入金支出	11,100,000	11,100,000	0	5.1%
支 出 合 計	215,953,146	215,633,739	319,407	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 1,669,985 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
本館土地	15,000,000	土地	しずく本館家賃	1,620,000	土地建物賃借料
本館建物	17,712,000	建物	しずく別館等家賃	800,000	//
本館前倉庫	648,000	//	昼食代+おやつ代	5,104,895	給食費
電気料金	1,381,039	水道光熱費	車両リース料	1,173,120	賃借料
水道料金	307,743	//	2F事務所エアコン	379,836	器具備品
車両燃料費	1,373,482	車両費	カーポート	249,566	構築物

固定資産

期首帳簿価額	6,322,723	うち国庫補助金等の額	2,444,343
当期増加額	33,989,403		0
当期減少額	1		0
当期減価償却額	1,260,696		406,825
期末帳簿価額	39,051,429		2,037,518
取得価額	57,357,323		9,546,600
減価償却累計額	18,305,894		7,509,082

分析

経常活動増減差額率	2.75%
純資産比率	90.95%
職員1人当たりサービス活動収益	5,805,924
職員1人当たり経常活動増減差額	161,469
サービス活動収益人件費率	80.92%
職員1人当たり人件費	4,698,365
職員1人当たり給与	3,861,566
正規職員1人当たり給与	3,893,756
契約職員1人当たり給与	3,428,591
正規職員比率	93.08%

サービス活動収益計	152,695,806
サービス活動外収益計	1,583,618
人件費+福利厚生費+業務委託費	123,566,988
経常増減差額	4,246,641
職員給与計	101,559,186
(うち正規職員給与)	95,319,150
(うち契約職員給与)	6,240,036
年間平均職員数	26.30
年間平均正規職員数	24.48
年間平均契約職員数	1.82

ひなたホームズ 事業報告

1. 平成30年度総括

H29年10月に2ホーム体制になって以来、生活支援員の負担が増しました。職員配置はぎりぎりの状態で、かつ、世話人等が休んだ場合にそのカバーもしなければなりませんでした。その中でもパートの事務員を採用することができ、若干の負担軽減につながりました。

ホームでの生活は、各々が自分のペースで過ごしています。土日等、日中活動の事業所が休みの日には毎日外出し、散策等を楽しんでいます。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

(1) 職員配置状況

	管理者	サビ管	生活支援員	世話人	事務員	計
配置基準	1	1	2.4	2.3		
30年度職員数	1	1	4	10	1	15
常勤換算		0.5	2.6	2.8		

※ 管理者は他事業所と兼務。サービス管理責任者は生活支援員を兼務し、常勤換算で0.5ずつ。
世話人のうち1は、生活支援員と兼務。

(2) 職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代			
20代			
30代	1		1
40代	1	2	3
50代		1	1
60代	3	3	6
70代		3	3
80代		1	1
計	5	10	15

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満		1	1
1年以上～2年未満	2	3	5
2年以上～3年未満		1	1
3年以上～5年未満			
5年以上～10年未満		4	4
10年以上～15年未満	1	1	2
15年以上～20年未満	1		1
20年以上	1		1
計	5	10	15

③ 資格取得状況

取得資格	男	女	計
社会福祉士			
精神保健福祉士			
介護福祉士		1	1
介護支援専門員			
保育士			
看護師・准看護師			
管理栄養士・栄養士			
介護職員初任者研修		2	2
計	0	3	3

3. 入居者に関する事項

(1) 共同生活生活援助

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
定員	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
延利用者数	237	268	261	270	270	260	273	262	269	261	248	271	3,150
利用率(%)	87.8	96.1	96.7	96.8	96.8	96.3	97.8	97.0	96.4	93.5	98.4	97.1	95.9

② 市町村別利用状況：平成30年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%
館山市		1	1	11.1
鴨川市	3	2	5	55.6
南房総市	2	1	3	33.3
計	5	4	9	100.0

③ 年齢別利用状況：平成30年3月31日現在

年齢	男	女	計	%
31～40歳				0.0
41～50歳	4		4	44.4
51～60歳	1	2	3	33.3
61～70歳				0.0
71歳以上		2	2	22.2
計	5	4	9	100.0

入居者平均年齢 56.8歳

男性入居者平均年齢：49.2歳 最年少者 40歳 最年長者 60歳
女性入居者平均年齢：66.3歳 最年少者 53歳 最年長者 79歳

④ 障害支援区分別利用状況：平成30年3月31日現在

障害支援区分	男	女	計	%
区分3	1		1	11.1
区分4		2	2	22.2
区分5	2	1	3	33.3
区分6	2	1	3	33.3
計	5	4	9	100.0

平均障害支援区分 4.9

⑤ 入居・退去の状況：平成30年3月31日現在

入居			退去		
男	女	計	男	女	計
1		1			0

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

(1) 利用者の体調管理を適切に行うとともに、インフルエンザ罹患防止に最善を尽くすこと。

- ・体温、血圧を毎日計り、体調の変化にすぐ気づけるようにしました。インフルエンザ予防として、ホーム帰宅時に手洗い、うがいが難しいため、お茶を飲んでもらいました。また加湿器を使用し、湿度にも気を配りました。

(2) 施設の維持管理に努め、利用者に快適な生活環境を提供すること。

- ・大きな修繕箇所はありませんでした。修繕が必要になった場合は、すぐ対応しました。

(3) 事務関連業務について期限に留意するとともに、ミスなく書類等を提出できるように努め施設の維持管理に努めること。

- ・現場職員がぎりぎりの状態で、事務関連業務が遅くなることがありました。

5. 具体的取り組みの結果報告

(1) 利用者に関する事項

【生活環境整備】

取り組み	結果報告
くつろげるリビング環境	椅子を購入

【安全防災】

取り組み	結果報告
非常時の水の確保	入浴後の水を翌日に流す

① 防災訓練

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訓練実施日													
訓練内容	避難												
	救助												
	通報												
	消火												
消防署の立会													
消防器具設備点検				12日						24日			

② 負傷・事故等の発生状況

ありませんでした。

③ ひやりはっと報告

6件ありました。

服薬に関することが2件。その他買い物中にはぐれたこと、車のドアに指を挟みそうになったこと等です。

④ 災害事故等の発生状況

ありませんでした。

【個別支援計画】

取り組み	結果報告
入居者の生活のサポートということで、日常生活を事故なく健康に過ごせるようにすること。また、休日などは個々に沿ったサポートをすること。	大きな事故もなく無事にすごしています。ただ、個々への対応は職員数のこともあり、入居者全員に十分なサポートができたとはいえませんでした。

① 給食

【食事の状況】

主食		副食	
種類	人数	種類	人数
白米	9	軟菜	3
全粥		きざみ食	
五分粥		流動食	
ペースト			

② 健康診断

日中活動事業所で実施しました。

③ 衛生管理

実施年月日	実施項目	実施結果	実施業者等
5 月 23 日	2ホーム浄化槽保守点検	異常なし	南房浄化槽サービス
9 月 27 日	2ホーム浄化槽保守点検	異常なし	南房浄化槽サービス
1 月 25 日	2ホーム浄化槽保守点検	異常なし	南房浄化槽サービス

④ 活動

特に記載すべき事項はありません。

⑤ 行事

実施年月日	内容	場所
11月	安房グループホーム連絡協議会交流会（運動会）	丸山体育館
1 月	初詣	安房神社

（２）職員に関する事項

【人事管理】

特に記載すべき事項はありません。

【福利厚生】

特に記載すべき事項はありません。

【会議】

支援会議

実施年月日	内容
毎週火曜日	入居者の生活の様子、困難な支援についての対応策検討、諸規程の改定、福祉制度改正他

【研修】

① 事業所内研修

職員全体での研修は実施していません。

② 事業所外研修

実施年月日	研修名	場所	参加人数
5 月 17 月	安房グループホーム等連絡協議会	館山市コミュニティーセンター	2
6 月 5 月	管理者・サビ管研修会	千葉市文化センター	1
8 月 16 日	安房グループホーム等連絡協議会		
8 月 29 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	千葉市民会館	1
8 月 31 日	//	//	1

9 月 18 日	安全運転研修	豊岡光生園	2
9 月 25 日	安全運転研修	太陽のしずく	2
10 月 15 日	強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	千葉市民会館	1
10 月 16 日	//	//	1
10 月 24 日	グループホーム見学	グループホームタッチ	1
11 月 15 月	安房グループホーム等連絡協議会	菜の花ホール	1
2 月 21 日	安房グループホーム等連絡協議会	館山市コミュニティーセンター	2

（３）全体に関する事項

【苦情の受付】

苦情の内容	対応状況
家族より、通院時に利用者から離れて座っていたこと	謝罪と説明で納得いただく
他入居者への支援方法や食事の内容等のケアの内容にかかわる事項	話し合い、できることは改善することとした

【地域との交流】

地区のゴミ拾い、草取り、ドブ掃除に参加（職員のみ）

【ボランティア・実習生の受け入れ】

該当ありません。

【主な出来事】

月 日	出来事
6 月 13 日	各ホームにAEDを設置

ひなたホームズ 決算

収支決算

1. 収 入

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
障害福祉サービス等事業収入	38,400,000	38,292,884	107,116	94.1%
経常経費寄附金収入	50,000	50,000	0	0.1%
受取利息配当金収入	767	767	0	0.0%
その他の収入	430,000	429,250	750	1.1%
その他の施設整備等による収入	241,062	241,062	0	0.6%
拠点区分間繰入金収入	1,700,000	1,700,000	0	4.2%
収 入 合 計	40,821,829	40,713,963	107,866	100.0%

2. 支 出

(単位 円)

科 目 名	本年度予算額	本年度決算額	差 異	比 率
人件費支出	27,223,100	27,025,578	197,522	67.4%
事業費支出	4,216,547	3,886,236	330,311	9.7%
事務費支出	5,332,000	5,138,593	193,407	12.8%
その他の支出	480,000	470,980	9,020	1.2%
固定資産取得支出	1,712,470	1,712,470	0	4.3%
その他の施設整備等による支出	57,712	57,712	0	0.1%
積立資産支出	1,800,000	1,800,000	0	4.5%
支 出 合 計	40,821,829	40,091,569	730,260	100.0%

3. 収入合計 - 支出合計 = 622,394 円

主な購入品等

購 入 品	金 額	科 目	購 入 品	金 額	科 目
ガス料金	174,910	水道光熱費	8人乗り中古ワゴン車	1,330,000	車両運搬具他
電気料金	613,716	//	AED2台	442,800	器具及び備品
水道料金	275,950	//			

固定資産

期首帳簿価額	6,885,388	うち国庫補助金等の額	1,736,813
当期増加額	1,699,840		
当期減少額	1		
当期減価償却額	2,334,788		353,250
期末帳簿価額	6,250,439		1,383,563
取得価額	11,332,180		2,826,000
減価償却累計額	5,081,741		1,442,437

分析

経常活動増減差額率	0.57%
純資産比率	94.58%
職員1人当たりサービス活動収益	5,731,373
職員1人当たり経常活動増減差額	32,881
サービス活動収益人件費率	71.78%
職員1人当たり人件費	4,113,927
職員1人当たり給与	3,631,130
正規職員1人当たり給与	5,063,539
契約職員1人当たり給与	2,394,231
正規職員比率	46.34%

サービス活動収益計	38,342,884
サービス活動外収益計	430,017
人件費+福利厚生費+業務委託費	27,522,169
経常増減差額	219,976
職員給与支出計	24,292,261
(うち正規職員給与支出)	15,696,970
(うち契約職員給与支出)	8,595,291
年間平均職員数	6.69
年間平均正規職員数	3.10
年間平均契約職員数	3.59

1. 平成30年度総括

本年度も障がい福祉サービスを利用する方々に必要なサービス等利用計画（障害児支援利用計画）の作成業務に多くの時間を費やしました。本年度は相談支援事業に初めて本格的な加算が幾つも創設され、加算取得のための研修への参加や請求に関するシステム構築の煩雑さ等が加わり、事務量の負担が大きくなりました。その中でも加算による収入の最大値を取得する準備を整えることが出来ました。計画の作成実績数に話題が集中しますが、「意思決定（代行決定）のために、この計画を根拠に、丁寧に」という支援の流れを更に推し進める中で、実務と「質」とのバランスとジレンマを引き続き問われた1年でした。

一方、広義としての相談支援事業において「そもそも計画に乗らない」「体制整備ができていない」などの基本的な課題も引き続き存在します。これに対応するため、富津市委託相談支援事業、富津市障害者総合支援協議会を通じ地域のベース作りの推進が欠かせません。本年度は市がR2年度末までに設置予定の「基幹相談支援センター」「地域生活支援拠点」の各事業についての議論が始まった年度でもありました。委託事業所の責任において企画の根幹に関わりを持っています。また、市内の相談支援事業所を対象とした相談支援事業所連絡会も引き続き緩やかに運営しています。

県より委託されている障害児等療育支援事業では、主に保育所・幼稚園・小学校等を巡回する施設支援指導事業が今年度も活発に事業展開しました。基本的なコンセプトは「支援者支援」となっており、巡回する機関、事業所を丸ごとエンパワメントする仕組みは、その費用対効果から考えても重要な事業であると認識しており、未来への投資となっていると思われます。

相談支援センター天羽は富津市における、障がい児・者に関わる総合相談の役割を担っており、この役割、機能を活用して法人と地域に貢献してきました。

2. 職員配置・職員構成に関する事項：平成31年3月31日現在

（1）職員配置状況

	管理者	相談支援 専門員	その他必要に応じた 職務に従事する職員 【社会福祉士】	特別支援教育 療育アドバイザー （嘱託）	計
配置基準	1	1	-	-	2
H30年度職員数	1	3(兼務1含む)	1	1	5
常勤換算	-	2.8	-	-	2.8

（2）職員構成

① 年齢層

	男	女	計
10代	0	0	0
20代	0	0	0
30代	0	1	1
40代	2	0	2
50代	0	1	1
60代	0	0	0
70代	0	1	1
80代	0	0	0
計	2	3	5

② 勤続年数

	男	女	計
1年未満	0	0	0
1年以上～2年未満	0	1	1
2年以上～3年未満	0	1	1
3年以上～5年未満	0	0	0
5年以上～10年未満	1	0	1
10年以上～15年未満	1	0	1
15年以上～20年未満	0	1	1
20年以上	0	0	0
計	2	3	5

③ 資格取得状況（重複あり）

取得資格	男	女	計
社会福祉士	1	1	2
精神保健福祉士	1	0	1
介護福祉士	0	1	1
保育士	0	1	1
社会福祉主事任用資格	3	0	3
相談支援専門員	2	1	3
サービス管理責任者	3	1	4
各種教員免許	1	1	2
計	11	6	17

3. 利用者に関する事項

（1）指定一般相談支援事業

① 地域移行支援事業 実績なし ② 地域定着支援事業 実績なし

（2）指定特定相談支援事業

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サービス等 利用計画	16	6	6	7	8	5	13	6	9	4	1	7	88
モニタリング	13	17	21	20	22	31	19	13	7	26	27	33	249
合計	29	23	27	27	30	36	32	19	16	30	28	40	337

② 市町村別利用状況：平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

市町村名	男	女	計	%
南房総市	8	3	11	11.5
館山市	8	4	12	5.7
鴨川市	26	8	34	23.0
富津市	62	29	91	52.5
君津市	10	4	14	12.3
浦安市	0	1	1	0.8
鎌ヶ谷市	1	1	2	1.6
木更津市	4	3	7	5.7
鋸南町	2	1	3	1.6
袖ヶ浦市	0	1	1	1.6
千葉市	7	5	12	5.7
柏市	1	0	1	0.8
習志野市	1	1	2	0.8
四街道市	4	1	5	4.1
市川市	3	0	3	2.5
佐倉市	2	0	2	1.6
八街市	1	0	1	0.0
市原市	1	0	1	0.8
松戸市	2	0	2	0.8
東京都	1	1	2	2.5
一宮町	2	0	2	0.0
芝山町	0	1	1	0.8
船橋市	0	1	1	0.8
御宿町	1	0	1	0.8
いすみ市	2	0	2	1.6
山武市	1	0	1	0.8
成田市	1	0	1	0.8
計	151	65	216	100.0

<② 市町村別利用状況について>	
平成31年3月末現在登録人数	216人
平成30年度利用人数	
（サービス等利用計画書、モニタリング）	197人
平成30年度計画相談実施件数	
サービス等利用計画（新規）	5件
サービス等利用計画（継続）	83件
モニタリング	249件
計	337件

<③ 年齢別利用状況について H30.4.1～H31.3.31>

利用者平均年齢	44.2歳	最年長者 79歳	最年少者 18歳
男性利用者平均年齢	42.7歳	最年長者 71歳	最年少者 19歳
女性利用者平均年齢	47.8歳	最年長者 79歳	最年少者 18歳

<④ 各事業所利用状況について>

豊岡光生園	
（生活介護、施設入所支援、※1 短期入所、日中一時）	
計画相談契約者数	41名
平成30年度実施計画相談人数	40名
計画書作成、モニタリング	45件
湊ひかり学園	
（生活生活介護、日中一時、地域活動支援センターⅡ型）	
計画相談契約者数	39名
平成30年度実施計画相談人数	39名
計画書作成、モニタリング	80件
鴨川ひかり学園、ひなたホームズ	
（※2生活介護、日中一時支援、共同生活援助）	
計画相談契約者数	36名
平成30年度実施計画相談人数	32名
計画書作成、モニタリング	48件
太陽のしずく、ケアホームCOCO	
（生活介護、日中一時支援、共同生活援助）	
計画相談契約者数	40名
平成30年度実施計画相談人数	40名
計画書作成、モニタリング	78件

③ 年齢別利用状況：平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

年代	男	女	計	%
10代	1	1	2	5.0
20～29歳	33	5	38	95.0
30～39歳	29	17	46	115.0
40～49歳	30	10	40	100.0
50～59歳	39	16	55	137.5
60～64歳	11	8	19	47.5
65～69歳	5	4	9	22.5
70以上	3	4	7	17.5
計	151	65	216	100.0

④ 各事業所利用状況：平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

事業所名	男	女	計	%
豊岡光生園 （生活介護のみ、 短期入所のみ含む）	35	6	41	19.0
湊ひかり学園 （地活含む）	26	8	34	27.4
しずく／GH （生活介護のみ、 短期入所のみ含む）	24	16	40	32.3
鴨川ひかり学園 （日中一時含む）	29	12	41	33.1

富津市委託計画相談	
計画相談契約者数	52名
平成30年度実施計画相談人数	38名
計画書作成、モニタリング	71件
その他計画相談（法人外、富津市外）	
計画相談契約者数	8名
平成30年度実施計画相談人数	8名
計画書作成、モニタリング	15件

※1鴨川ひかり学園利用者、日中一時支援のみの利用者は含まず。
※2豊岡光生園短期入所利用者含む。

富津市依頼	34	18	52	41.9
その他依頼	4	4	8	6.5
計	152	64	216	100.0

(3) 指定障害児相談支援事業

① 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
障害児支援 利用計画	2	0	1	3	2	1	1	1	0	3	0	0	14
モニタリング	2	6	0	1	2	0	2	1	3	4	0	1	22
合計	4	6	1	4	4	1	3	2	3	7	0	1	36

② 市町村別利用状況：平成30年4月1日～平成31年3月31日まで

市町村名	男	女	計	%	
富津市	20	10	30	90.9	平成31年3月末現在登録人数 33人
君津市	1	0	1	3.0	平成30年度利用人数 (サービス等利用計画書、モニタリング) 29人
木更津市	2	0	2	6.1	平成31年度計画相談実施件数
					サービス等利用計画（新規） 11件
					サービス等利用計画（継続） 3件
					モニタリング 22件
					計 36件
計	23	10	33	100.0	

③ 年齢別利用状況：平成31年3月31日現在

市町村名	男	女	計	%	
未就学	2	4	6	5.9	未就学の主なサービス・・・児童発達支援 小等部～高等部（その他含む）
小学校（小等部）	15	4	19	64.7	主なサービス・・・放課後等デイサービス、短期入所
中学校（中等部）	4	1	5	11.8	利用者平均年齢：10.2歳 最年長者17歳 最年少者1歳
高校（高等部）	2	1	3	17.6	男性利用者平均年齢：10.7歳 最年長者17歳 最年少者1歳
その他（15～17）	0	0	0	0	女性利用者平均年齢：9.0歳 最年長者16歳 最年少者2歳
計	23	10	33	100.0	

(4) 相談支援事業（富津市委託）

●対応実人数 障害者：31人 障害児：46人

① 相談支援を利用している障がい者等の年間人数

	身体障がい	重症心身 障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	高次脳機能 障がい	難病等患者	*その他	延べ人数
障がい者	男性 9	0	26	19	10	0	0	2	63
	女性 4	0	13	6	7	0	0	2	32
障がい児	男性 0	0	16	1	24	0	1	23	65
	女性 1	0	5	0	5	0	0	35	46
計	11	0	60	26	46	0	1	62	206

*その他の内容・・・障がい者手帳等未取得

② 相談受理状況

	本人	家族	*その他	計
件数	224	337	567	1128

*その他の内容・・・障害福祉サービス事業所、行政機関、関係機関（教育・子育て・就労等）

③ 支援方法

	訪問 （自宅）	訪問 （施設）	来所	同行	電話	電子 メール	個別支援 会議	関係機関	計
件数	74	21	79	59	93	328	44	260	1,128

④ 支援内容

	福祉サービスの利用等	障がいや病状の理解	健康医療	不安の解消 情緒安定	保育教育	家族関係 人間関係	家計経済	生活技術	就労
件数	91	22	125	69	95	31	10	63	139
	社会参加 余暇活動	権利擁護	* その他	計					
件数	106	6	371	1,128					

*その他の内容・・・障がい福祉と他領域との体制整備に関する内容、総合支援協議会関係

(5) 障害児等療育支援事業（千葉県委託）

		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	合計
訪問療育相談支援事業		0	0	0	0	0
訪問療育支援事業		0	0	0	0	0
外来療育相談支援事業		0	0	0	0	0
外来療育支援事業	個別	0	0	0	0	0
	集団	0	0	0	0	0
*施設支援指導事業	4h未満	8	4	8	4	24
	4h以上	7	16	11	11	45
合計		15	20	19	15	69

*学校への訪問を含む

(6) 障害児等療育支援事業（千葉市委託）

実績なし

千葉市在住の方対象の事業という性格から、利用実績はありません。

(7) 障害者総合支援協議会（富津市事務局一部委託）

・連絡調整会議

活動日	内容・取り組み
5月10日	部会全体会后、顔合わせ
7月13日	各部会の活動状況について
10月2日	各部会の活動状況について
11月27日	各部会の活動状況について
1月31日	各部会の活動状況について
3月29日	各部会の活動状況について

4. 平成30年度の重点課題の結果報告

(1) 障害者総合支援協議会の充実・発展と、相談支援体制の連携、強化。

SV[スーパービジョン]体制（振り返り機能）の模索。

2人態勢になったことで総合的な支援体制マネジメントの場所としての市役所内相談室の役割は更に確立してきたように思います。特にマネジメントの対象は利用者、家族に留まらず、多・他事業所である場合が多くなりました。市の相談支援体制の充実に向けてSV体制の模索は継続しています。障がい者福祉の充実、共生社会の実現等を念頭に置いて業務に当たりました。

(2) 相談支援専門員の質の向上を目指すとともに、役割分担によって担当することになった業務の責任を明確にし、PDCAで振り返れるようにします。

サービス等利用計画・障害児支援利用計画作成は、利用契約を結び提供されるサービスです。利用者、家族から選んでいただけるような相談支援事業所を目指し、加算取得のための研修にとどまらず、関連する研修の機会は大いにしました。また、事業所における職員会議（ケース会議）や、市内相談支援事業所連絡会の場を重要視し相談支援専門員の支援体制（スーパーバイズの体制）を模索しています。

(3) 計画的なサービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成、更新

工程管理について見直し、特にモニタリングについてもれが少なくなるよう工夫しました。また、いつでも質の担保を念頭に置き、そのバランスについて気を配りました。年単位では改善しています。

(4) 法人内事業所のネットワークの強化、法人本部、法人各事業所機能強化への貢献

引き続き3人の相談支援専門員が、それぞれ異なる政策企画会議のメンバーとして参画しています。相談支援事業所職員として参画することの意味として「広がり、可能性、多様性、専門性、特殊性」等の価値観を運び、法人内他事業所の職員のモチベーション向上に貢献しました。また、カンファレンスを積極的に促し、意志決定（代行決定）の精度向上に向けた動きを表しました。

5. 具体的取り組みの結果報

(1) 利用者に関する事項

取り組み	結果報告
多課題ケースへの積極的関与 サービス調整がその主業務ではありますが、利用者、家族、関係性、地域理解の機会であると捉えます。	作成されるサービス等利用計画・障害児支援利用計画の内容に更に変化が見られ、説明する力、アセスメントの向上、想像力、共感力、協調力等が鍛えられています。

取り組み	結果報告
利用者本人の可能性を奪わない配慮の模索 サービス調整を利用者本人やその他環境の状況にマッチングさせることに最大の配慮を図ります。	過不足ないサービス調整と提供の重要性について、更に意識の向上が見られました。また、「状況は常に変化する」ということもケースを通じて実感が深まりました。その結果、「モニタリング」の重要性の再確認ができました。

(2) 職員に関する事項

【人事管理】

取り組み	結果報告
職員会議（ケース会議）の定例化・充実化 職員全員が集まる機会を確保し、状況、情報の共有を図りました。	グループでケースを振り返る機会が出来たことで、利用者支援、家族支援、地域支援等を多角的に見直すことができ、相談援助の質の向上に向かう道を実感することができました。まとめる技術の向上が見られました。互いの価値観を知り、働く集団、仲間としての労いの感情の醸成が進みました。

取り組み	結果報告
役割分担の確認 請求事務関係を中心とし、ランニング業務の優先順位づけについて検討しました。	ソフトを活用しながら、業務の効率化に向けた業務改善を行いました。各職員それぞれ意見を出し合いながら、行程表を作成し、随時変化させていきました。各人の実感から来年度の改善内容が出ました。

【会議】

① 職員会議

実施年月日	参加人数	内容
4 月 3 日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
5 月 2 日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談
6 月 19 日	4	経営会議の内容伝達 業務、事務連絡の確認 ケースの報告、相談

7 月 10 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
8 月 20 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
9 月 11 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
10 月 1 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
11 月 20 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
12 月 25 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
1 月 29 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
2 月 19 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談
3 月 5 日	4	経営会議の内容伝達	業務、事務連絡の確認	ケースの報告、相談

【研修】

① 研修講師

実施月日	研修名（内容）	場所	参加人数
7 月 30 日	心の発達とその問題 （富津市社会福祉協議会）	富津市役所	1
8 月 7 日	障害者虐待防止研修（国研修） （演習コーディネーター）	大田区産業プラザPIO	1
8 月 8 日	障害者虐待防止研修（国研修） （演習コーディネーター）	大田区産業プラザPIO	1
9 月 4 日	千葉県相談支援従事者初任者研修 （演習コーディネーター）	千葉県教育会館新館	1
9 月 5 日	千葉県相談支援従事者初任者研修 （演習コーディネーター）	千葉県教育会館新館	1
12 月 9 日	千葉県グループホーム大会 （支援者と親の立場として）	千葉県教育会館新館	1
12 月 15 日	東京家政大学特別講義 （施設実習等について）	東京家政大学	1
2 月 17 日	富津ユニバーサルフェスタ （シンポジウムコーディネーター）	イオン富津	1

② 研修参加状況

実施年月日	研修名	場所	参加人数
4 月 13 日	君津地区自閉症協会「にじの会」 「困った行動も伸ばしていく」	君津市生涯学習交流センター	2
5 月 19 日	第1回千葉県TEACCHプログラム研究会 「自閉症スペクトラムの理解と支援」	千葉県教育会館	2
5 月 29 日	安房医療ネット研修会 「アルコール依存症について」	安房医療福祉専門学校	1
6 月 7 日	太陽のしずく勉強会 「困った行動も子供も伸ばしていく」	太陽のしずく	4
7 月 7 日	第2回千葉県TEACCHプログラム研究会 「特性に基づいた視覚支援」	千葉商工会議所	1
7 月 18 日	平成30年度みんなで楽しいまち富津勉強会 「保護司の役割について」	富津市役所	1
7 月 21 日	中核地域生活支援センター大会in2018	千葉市生涯学習センター	2
7 月 25 日	第29回千葉県重症心身障害協議会年度大会	千葉市文化センター	1
7 月 27 日	第55回社会福祉セミナー	有楽町朝日ホール	1

8 月 1 日	平成30年度千葉県相談支援従事者専門コース別研修 (精神障害者支援の障害特性と支援方法を学ぶ)	千葉市中央 コミュニティセンター	1
8 月 7 日	平成30年度千葉県相談支援従事者専門コース別研修 (精神障害者支援の障害特性と支援方法を学ぶ)	千葉県庁南庁舎2階	1
8 月 18 日	平成30年度千葉県社会福祉士会第1回地域集会 「発見ソーシャルワーク」	NPO法人 ほっとすぺーす・つき	2
8 月 23 日	平成30年度みんなで楽しいまち富津勉強会 「望まない入院とその後の退院支援・保健所の役割」	富津市役所	2
8 月 29 日	千葉県強度行動障害支援者養成研修(実践)	千葉県教育会館	1
8 月 31 日	千葉県強度行動障害支援者養成研修(実践)	千葉県教育会館	1
9 月 18 日	平成30年度みんなで楽しいまち富津勉強会 「制度にのらない人たちの実態と支援」	富津市役所	1
9 月 23 日	車両運行に関わる研修	三芳光陽園	1
9 月 24 日	車両運行に関わる研修	湊ひかり学園	2
9 月 29 日	第3回千葉県TEACCHプログラム研究会 「保護者として」	千葉県教育会館	1
10 月 27 日	第4回千葉県TEACCHプログラム研究会 「幼児期の支援：通園部での取り組み」	千葉商工会議所	1
11 月 17 日	意思決定支援研修(SDM)	藤沢市商工会議所 ミナパーク	1
11 月 18 日	意思決定支援研修(SDM)	藤沢市商工会議所 ミナパーク	1
12 月 10 日	自閉症を知る講座 「地域で、共に生きる」	君津市生涯学習交流センター	1
12 月 14 日	相談支援従事者専門コース別研修 発達障がい支援に関するSV	千葉県発達障害者支援センター CAS	4
12 月 16 日	第5回千葉県TEACCHプログラム研究会 「保護者として」	千葉県教育会館	1
12 月 21 日	平成30年度みんなで楽しいまち富津勉強会 「発達障がいについて～学童期における支援～」	富津市役所	1
1 月 6 日	富津市における基幹相談支援センター及び地域生活支 援拠点の設置検討に係る研修会	富津市役所	3
1 月 19 日	第37回千葉県障害者GH講座 ～南総地域の現在(いま)とこれから～	君津市図書館	1
1 月 22 日	権利擁護研修(障害者支援)	千葉県社会福祉センター	1
1 月 30 日	アビリティーズジャスコセミナー 「発達障がい、感覚の問題について」	アビリティーズジャスコ 木更津センター	1
2 月 2 日	平成30年度千葉県医療的ケア児等コーディネーター養 成研修及び医療的ケア児等支援者養成研修	千葉 リハビリテーションセンター	1
2 月 3 日	平成30年度千葉県医療的ケア児等コーディネーター養 成研修及び医療的ケア児等支援者養成研修	千葉 リハビリテーションセンター	1
2 月 5 日	平成30年度千葉県医療的ケア児等コーディネーター養 成研修及び医療的ケア児等支援者養成研修	千葉 リハビリテーションセンター	1
2 月 6 日	平成30年度千葉県医療的ケア児等コーディネーター養 成研修及び医療的ケア児等支援者養成研修	千葉 リハビリテーションセンター	1

2 月 14 日	平成30年度千葉県CSWフォローアップ研修	茂原市総合市民センター	2
2 月 20 日	平成30年度みんなで楽しいまち富津勉強会 「性的マイノリティ（LGBT）について」	富津市役所	1
2 月 24 日	第6回千葉県TEACCHプログラム研究会 「家族・学校・施設の実践報告」	千葉県教育会館	1
3 月 9 日	強度行動障害のある方の支援に対する研修 実践報告会	千葉県教育会館	1

【その他】

・書籍の執筆

『教育・保育実習のデザイン』尾崎司・編著 萌文書林 一部執筆

（３）全体に関する事項

【苦情受付】 件数 〇 件

苦情の内容	対応状況